



生成AI時代に企業のデジタル変革を加速する 「Microsoft 365 Copilot」のご紹介

～ Copilot の備えとなる Microsoft 365 移行の秘訣

2023 / 09 / 14

Ver1.2

Japan Business Systems, Inc.

Yuji Kaga



はじめに

生成AI 登場による決定的かつ革新的な時代の潮流に、マイクロソフト社は仕事の副操縦士である「Microsoft 365 Copilot」を発表しました。

本イベントでは、企業のデジタル変革を加速する「Microsoft 365 Copilot」の概要や活用イメージについてご紹介します。また、来たる Microsoft 365 Copilot への備えとして、オンプレミスや他のグループウェアから、『Microsoft 365』に移行する際のメリットや課題解決、移行プロセスについて、ユースケースを交えてご説明します。

目次

- JBS会社紹介

- ジェネレーティブAIの概要とトピック

- Microsoft 365 Copilotのご紹介

 - Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Teams、Business Chatの概要

- M365 Copilotの前提となるMicrosoft 365 への移行について

 - 導入のメリット、移行の課題とプロセス

- Microsoft 365 Copilotの活用イメージ

 - 業務活用のイメージ、生産性革命のヒント

- ご参考) JBSのCopilotに関する今後の取組み

JBS会社紹介

会社概要

名称 日本ビジネスシステムズ株式会社
本社 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー16F
設立 1990年10月4日
資本金 5億3,963万円
上場市場 東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：5036）
代表者 代表取締役社長 牧田幸弘
売上（単体） 863億円（2022年9月期）
社員数（連結） 2,379名（2023年3月31日現在）
事業拠点 北海道事業所
西日本事業所
中部事業所
九州事業所
沖縄事業所

関係会社等

【国内】

株式会社ネクストスケープ
株式会社日テレWands
rhipe Japan株式会社
一般社団法人 社会システムデザインセンター

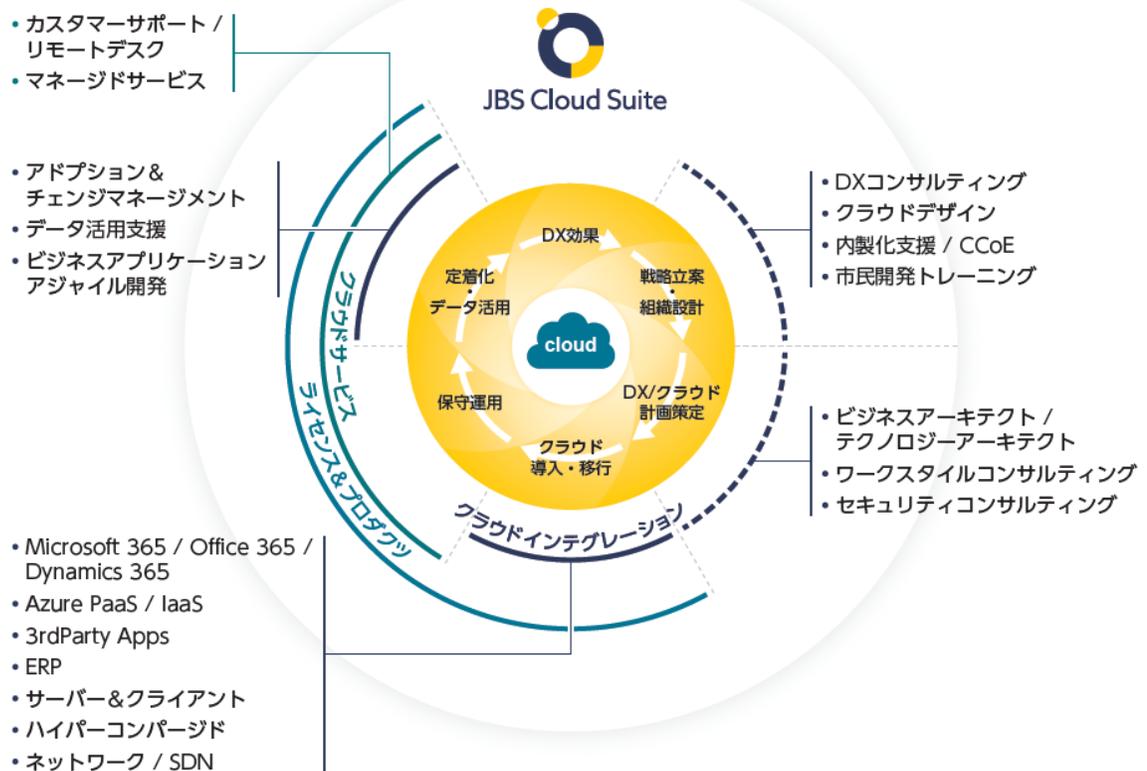
【海外】

JBS USA
JBS Mexico
JBS 上海
JBS 香港
JBS シンガポール



IS 93767 / ISO 27001

事業概要



クラウドインテグレーション事業

マイクロソフトの3クラウドを中心としたクラウド製品の導入・開発等支援

- Microsoft Azure / Microsoft 365 / Dynamics 365 などのマイクロソフトクラウドサービスをお客さまのIT環境へ導入
- クラウド移行プランの策定から開発、導入・定着や効果モニタリングまで含めたサービスラインナップ
- 内製化を推進するCCoE（Cloud Center of Excellence）組成支援や、クラウド環境の利活用・定着化を支援するアドプション・チェンジマネジメントサービスを提供

クラウドサービス事業

クラウド利活用における保守・運用サポート

- マイクロソフトクラウドサービスを中心に、クラウド利活用における保守・運用・改善等サポートを提供
- マイクロソフトのクラウドライセンスに利便性の高い機能を独自に具備した自社クラウドサービスを提供

ライセンス&プロダクツ事業

ライセンス・関連機器のリセール

- マイクロソフトクラウドサービスを中心に、クラウドソリューションとライセンス、関連機器をリセール提供
- オンプレミスのインフラ、プライベートクラウドサービスなどについても機器のご提供が可能

JBSの強み



収益

売上高 **863** 億円



拠点

国内 **6** 拠点 海外 **5** 拠点



マイクロソフト認定資格者

Microsoft Certified **3,133**人 ※延べ人数
(うち Azure Expert **200**人+)

MVP **3**人

(Business Application、Microsoft Azure)



外部評価

Microsoft Advanced Specialization **4**分野

Microsoft Azure Expertマネージドサービスプロバイダー認定

マイクロソフト パートナー・オブ・ザ・イヤー**10**年連続受賞

2018年 Microsoft Country Partner of the Year初受賞

AWARDS

■ マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー 2023 Dynamics 365 Services アワード & Solution Partner Capability アワード

本年度は、JBS のサービス「インサイドセールステンプレート for Dynamics 365」を提供した業務システム刷新のお客さま事例と、「Microsoft Cloud Partner Program」において、日本初となるコンプリートバッジを取得するなどの実績が評価され、2部門のアワードを受賞。マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤーの受賞は 11年連続となりました。

■ 2018 Microsoft Country Partner of the Year

マイクロソフトコーポレーションが選出する年度内に日本で1社のみに与えられるアワードです。日本国内で最も優秀な実績を挙げたパートナーとして表彰されました。

- NetApp Japan Partner Award 2021
- 2021 HPE Partner of the Year Awards
- Dell Technologies Japan EXCEPTIONAL Partner of the Year 2020



Microsoft
Partner



2018 Partner of the Year Winner
Japan Partner of the Year

MAJOR CUSTOMERS

金融・保険



- ・ あいおいニッセイ同和損害保険
- ・ あおぞら銀行
- ・ AIGテクノロジーズ
- ・ auカブコム証券
- ・ オリックス
- ・ シンプレクス
- ・ セブン銀行
- ・ T&Dアセットマネジメント
- ・ 日本総合研究所
- ・ 野村ホールディングス
- ・ みずほ証券
- ・ 三井住友銀行
- ・ 三井住友DSアセットマネジメント
- ・ 三菱オートリース
- ・ 三菱UFJ銀行
- ・ 三菱UFJ国際投信
- ・ 三菱UFJニコス
- ・ 三菱UFJフィナンシャル・グループ
- ・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
- ・ 三菱HCキャピタル
- ・ 明治安田生命保険相互会社
- ・ りそな銀行

製造・流通



- ・ IHIESキューブ
- ・ 味の素AGF
- ・ 出光興産
- ・ 花王
- ・ カルビー
- ・ グローリー
- ・ 小森コーポレーション
- ・ JFEシステムズ
- ・ ディー・エイチ・エル・ジャパン
- ・ 東芝
- ・ 東日製作所
- ・ トヨタシステムズ
- ・ 日鉄ソリューションズ
- ・ 日本コカ・コーラ
- ・ パナソニック コネクタ
- ・ プリチストンソフトウェア
- ・ 本田技研工業
- ・ 丸和バイオケミカル
- ・ 三菱自動車工業
- ・ 三菱重工業
- ・ 三菱商事
- ・ 三菱電機
- ・ 三菱電機インフォメーションシステムズ
- ・ 三菱電機インフォメーションネットワーク
- ・ 横河電機
- ・ ローソン
- ・ わかもと製菓

サービス・公共



- ・ ISID-AO
- ・ アビームコンサルティング
- ・ 北里研究所
- ・ 北電子
- ・ 金融庁
- ・ 警察庁
- ・ 国立感染症研究所
- ・ 国立文化財機構
- ・ 最高裁判所
- ・ JR九州システムソリューションズ
- ・ シミックソリューションズ
- ・ ジャパン・インダストリアル・ソリューションズ
- ・ 水道機工
- ・ スターバックス コーヒー ジャパン
- ・ 全日空商事
- ・ 総務省
- ・ TAC
- ・ 中小企業基盤整備機構
- ・ 電通
- ・ 電通国際情報サービス
- ・ ナイキジャパン
- ・ 長島・大野・常松法律事務所
- ・ 日本交通
- ・ 日本高速道路保有・債務返済機構
- ・ NEXTAGE GROUP
- ・ ネットワンシステムズ
- ・ 農林水産省
- ・ パーソルホールディングス
- ・ FiNC Technologies
- ・ フージャース ホールディングス
- ・ マクニカ
- ・ 三井物産グローバルロジスティクス
- ・ メガネの田中ホールディングス
- ・ メディカル・プリンシプル社
- ・ 森ビル
- ・ RIZAPグループ

通信・メディア



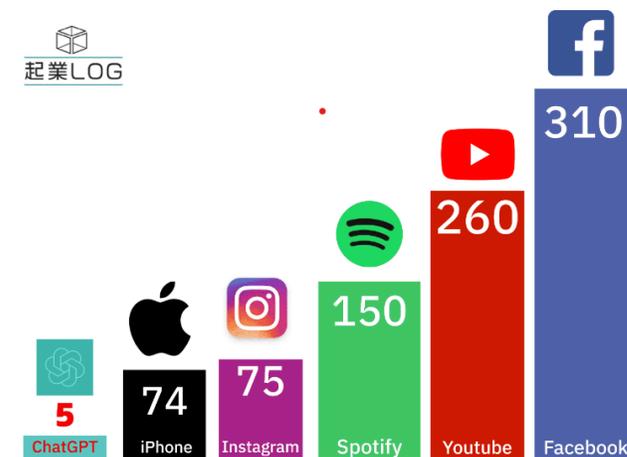
- ・ 朝日新聞社
- ・ エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ
- ・ 九電ビジネスソリューションズ
- ・ グリー
- ・ 交通新聞社
- ・ Coltテクノロジーサービス
- ・ JCOM
- ・ セガサミーホールディングス
- ・ ソフトバンクグループ
- ・ 円谷フィールズホールディングス
- ・ 西日本電信電話
- ・ 日本経済新聞社
- ・ 日本テレビ放送網
- ・ 日本放送協会
- ・ バンダイナムコエンターテインメント
- ・ バンダイナムコホールディングス
- ・ フジテレビジョン
- ・ USEN-NEXT HOLDINGS

(敬称略・五十音順)

ジェネレーティブAIの概要

ジェネレーティブAI 概要

- Gartner発表の戦略的テクノロジーのトップトレンド
「ジェネレーティブAI（生成AI）」
ex. 文章作成、コンテンツ制作、テキスト要約、プログラミング ...etc.
- OpenAIが2022年10月『ChatGPT』リリース
5日間で100万ユーザ、2ヶ月で1億ユーザを突破
- **大規模言語モデル**（LLM: Large Language Model）
圧倒的なパラメーター数、会話系の主流だったGoogle BERT=3.4億に対して
GPT3= 1750億、GPT3.5=1.75兆、GPT4=100兆
- データセットの改善・強化学習の採用により、**会話をしているかのような文章を作成**
GPT4では、文章だけでなく**画像も扱えるマルチモーダル化**を実装
個社データにて**ファインチューニング**※（超優秀な既存モデルをベースにリメイク）が可能



主要サービスのユーザー数が100万人を達成するのにかった日数

※起業LOGサイトより引用

※ファインチューニングを利用できるサービスは限られているため、AIの再学習と併せて、検索機能の利用やデータの収集・整備が重要となります。

AIの分類と特徴

人工知能

機械学習

ディープラーニング

ジェネレーティブ AI

人工知能

1956年～人間の知性を複製または超えることができるインテリジェントな機械の作成を目指すコンピュータサイエンス分野

機会学習

1997年～機械が既存のデータから学習し、そのデータを改善して意思決定や予測を行うことを可能にするAIのサブセット

ディープラーニング

2017年～ニューラルネットワークの層を使用してデータを処理し、意思決定を行う機械学習技術

ジェネレーティブ AI

2021年～プロンプトまたは既存のデータに基づいて、書類、画像、音声、プログラムなどのコンテンツを作成

MicrosoftがAIで描く未来

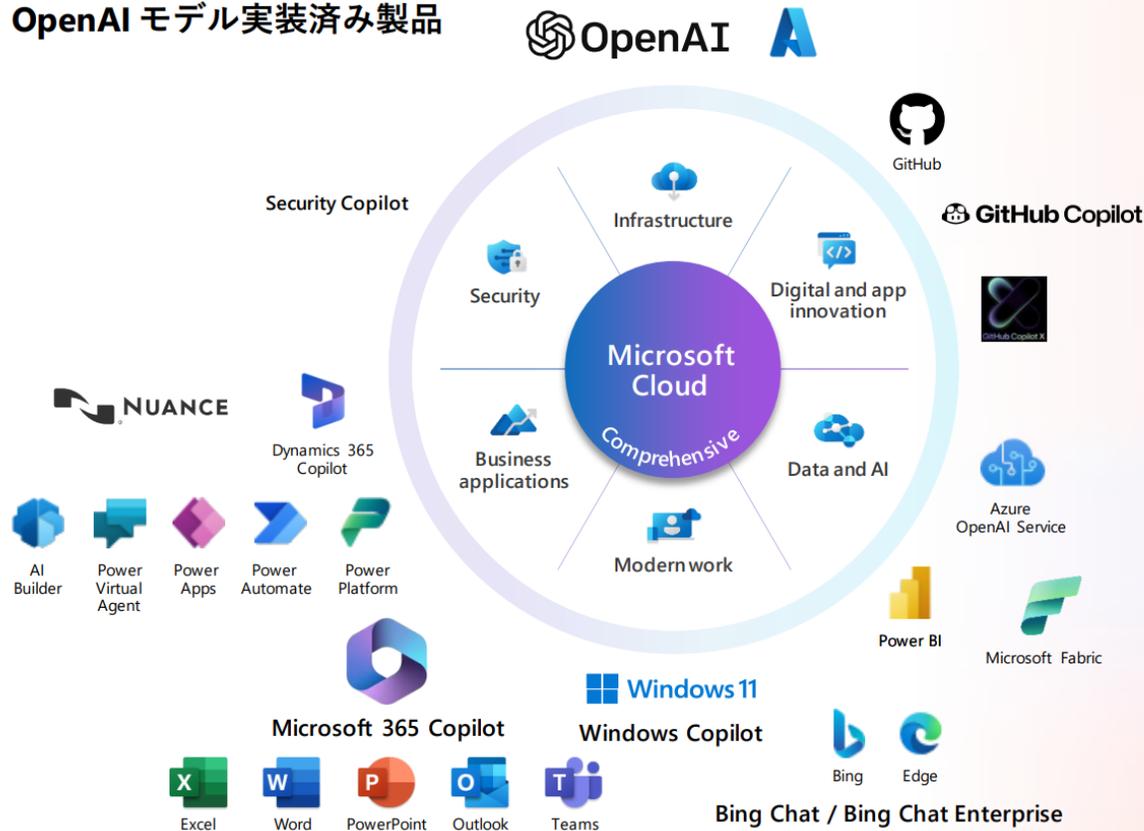


マイクロソフトのあらゆる製品に、製品を一変させるようなAI機能を搭載していく。

Every product of Microsoft will have some of the same AI capabilities to completely transform the product.

サティア ナデラ マイクロソフト コーポレーション会長 兼 最高経営責任者 (CEO)

OpenAI モデル実装済み製品



革新的な AI 機能をあらゆるアプリやサービスに

マイクロソフトは、2019年より OpenAI 社と中長期的なパートナーシップを結び、NLP モデル開発における大規模投資やAI 技術の開発で協力関係を築いてきました。

その成果として、Microsoft Cloud を構成するアプリケーションやサービスに OpenAI モデルを実装することを発表、Microsoft 365 Copilot や Windows Copilot、Bing Chat はその一つです。

マイクロソフトの会長 兼 最高経営責任者 (CEO) のサティア ナデラは次のように説明しています。

“マイクロソフトは、人とコンピューティングの関わり方における大きな一歩を踏み出しました。それは、私たちの働き方を根本的に変え、生産性向上の新しい波を呼び起こすでしょう”

AI で仕事が変わる ——
今ここから仕事の新しい日常がはじまります。

MicrosoftがAIで描く未来

生成AIを導入する際の 製品早見表

	多くの方お客様が比較される対象A			多くの方お客様が比較される対象B		
	①Bing Chat	②Bing Chat Enterprise	③Microsoft 365 Copilot	④ChatGPT(Web)	⑤ChatGPT(API)	⑥Azure OpenAI Service
	Personal	Work	Work	Personal	Personal/Work	Work
GPTシリーズベースのLLMの利用	✓	✓	✓	✓	✓	✓ 他Azure製品の組み合わせで OSS, HFモデルにも対応
AIを搭載したウェブ検索、社内検索 コンテンツの作成など	✓ ※Web検索のみ	✓ ※Web検索のみ	✓	✓ ※Plugin経由、有償版のみ	✓ ※Plugin経由、有償版のみ	✓
ビジネスデータの保護		✓	✓			✓ 自社データの適用可
セキュリティ コンプライアンス & プライバシー		✓ M365 Copilotとの 組み合わせ	✓			✓
カスタムアプリケーションへの 組み込み			✓ Teamsアプリ		✓	✓ すべてAzure上で構築可能
サービス特有の特徴など	✓ イメージ生成 マルチモーダル		✓ Copilot経由のM365 Apps(Excel/Outlook) のデータ引用可	✓ 最新モデルの利用 独自機能の実装 ※有償版のみ	✓ 最新モデルの利用 独自機能の実装 ※有償版のみ	✓ AI開発フロー可視化 プラグイン開発 パフォーマンス/ 処理能力の年間契約可

JBS Azure OpenAI サービスご紹介 ～アイプリシティ チャット

Azure OpenAIベースのセキュアなChatGPTの環境構築を、簡単に・シンプルに・早期に実現、
「導入支援」と「ChatGPT アプリ」を、セットでご提供

導入支援

どうやってはじめてらよ
いのかわからない・・・

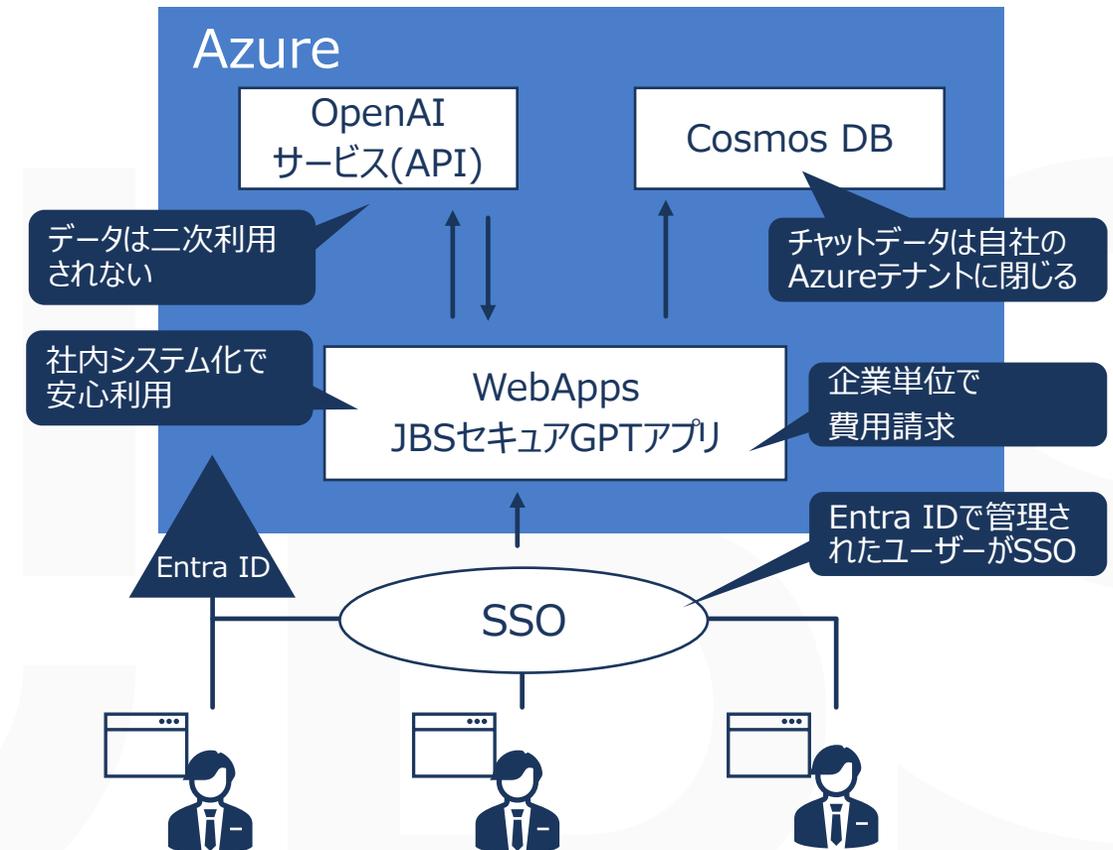


お客さま JBSエンジニア

主な相談内容

- 基本的な使い方
- 実装の懸念事項QA
- 実証済みの構成案内

ChatGPT アプリ

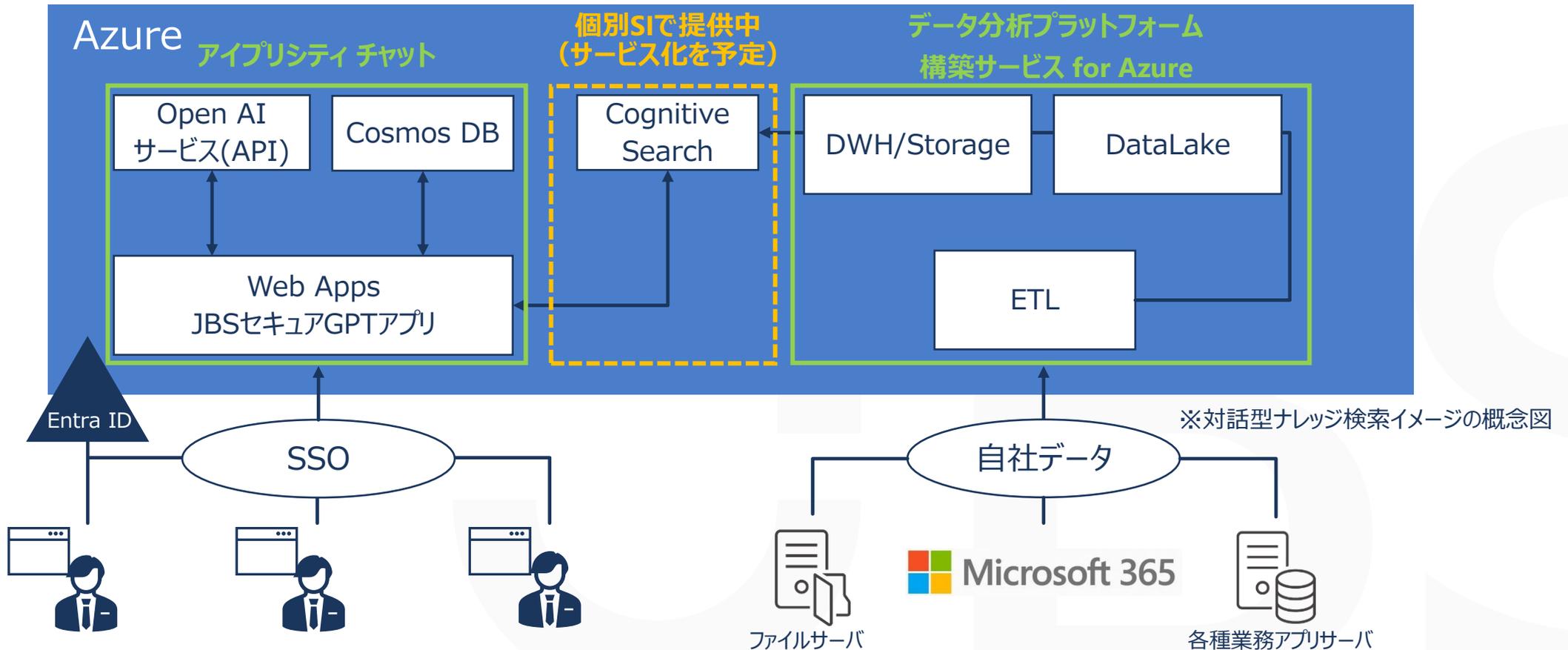


JBS Azure OpenAI サービスご紹介 ～関連サービス

	導入初期			本格展開						
	概要を知る	試してみる		範囲を広げる			継続的に使う			
	製品を理解する	システム環境を整える	利用環境を整える	安心して使える	利用者の活用を促進する	社内データを活用する	利用上の問題を解決する	システムを監視する	システムの正常性を保つ	
アプリシティ チャット	アプリシティチャット トライアル版 MW	アプリシティチャット GPT-4対応	カスタマイズ ユーザーアクセス制御	データクエリ チャットデータ監査 個人情報入力検知	コンテンツフィルターカス タマイズ Teams対応	プロンプト共有	アプリシティプラグイン	JBS FAQプラグイン	保守・機能拡充	
生成AI 関連サービス	アプリシティチャット 利用マニュアル	業務活用コンサルディング (POCの評価支援)	生成と導入ガイドライン (個社別カスタマイズ)	管理者向けトレーニング	ユーザートレーニング	ユーザーサポート (コミュニティ支援)	個別システム開発 (自社データ活用〇〇環境構築)	リモートサービスデスク	監視・通知サービス	9月リリース 予定 オプションで 提供(もしくは は予定) 個別見積

JBS Azure OpenAI サービスご紹介 ～JBSの強み

Azureをベースとした対話型チャットの業務活用だけでなく、
自社データ活用を視野に入れた総合的なチャット+分析基盤のご提供が可能



Micorsoft 365 Copilotの概要

M365 Copilotの概要

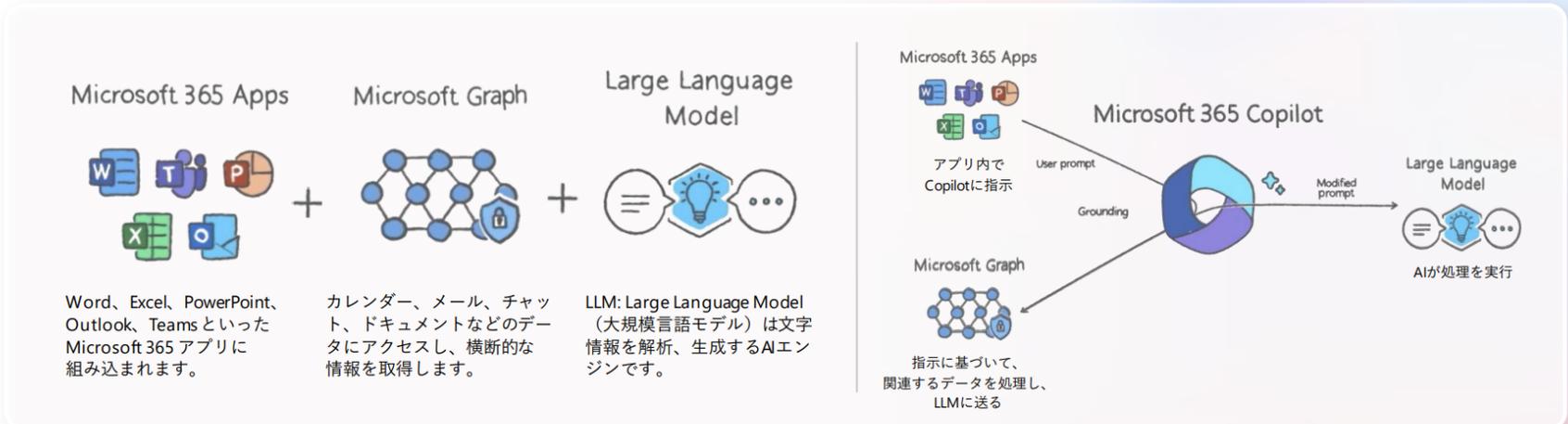
あなたの仕事をサポートする「AIの副操縦士」

Microsoft 365 Copilot は、次世代 AI の力を活かして、ユーザーの多様な要求に応える、デジタル アシスタントです。Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Teams など、日常的に使用する Microsoft 365 アプリに組み込まれ、副操縦士 (Copilot) としてあなたの仕事をサポートします。例えば、Word で「原稿の下書きを用意して」と指示すれば、Copilot が原稿案を作成してくれます。



Copilotを支える3つのテクノロジー

Copilot は、以下の 3 つのテクノロジーを組み合わせ、自然言語によるユーザーの指示 (プロンプト) に応えます。このプロンプトや Microsoft Graph からアクセスできるデータ、顧客データは、Copilot が使用する基礎的な LLM の学習には使用されません。さらに Microsoft 365 Copilot では、テナント、グループ、個々のデータを保護するように設計されています。

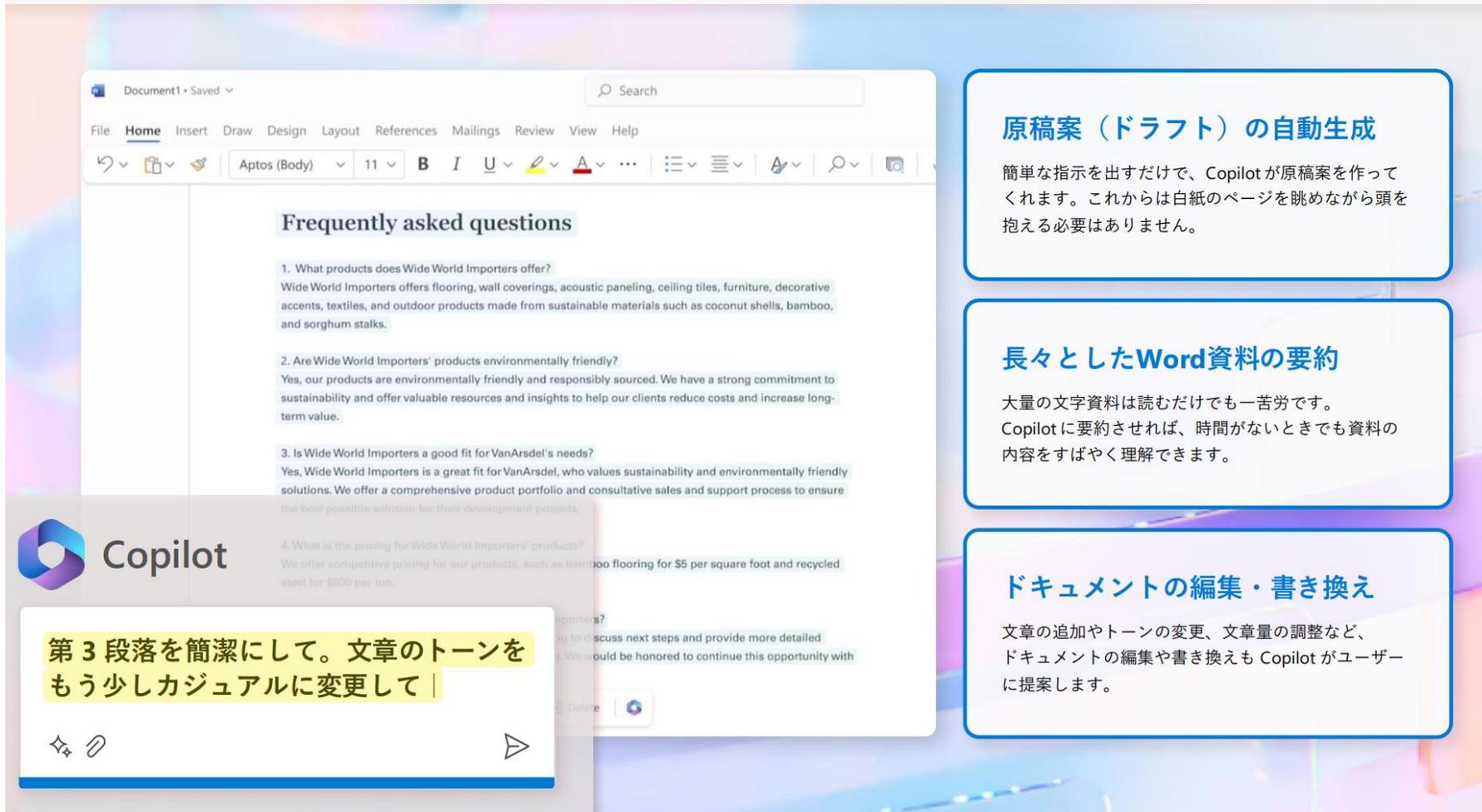


Microsoft 365 Copilot プラグイン

他のソフトウェアやサービスと Copilot を連携させる“つなぎ役”です。Copilot から API 経由でリアルタイムに情報を取得するほか、企業データと他のビジネス データを統合したり、新たな演算処理を実行することが可能になります。

M365 Copilot in Word

Copilot に原稿案を依頼。他の言い回しも考えてくれます。



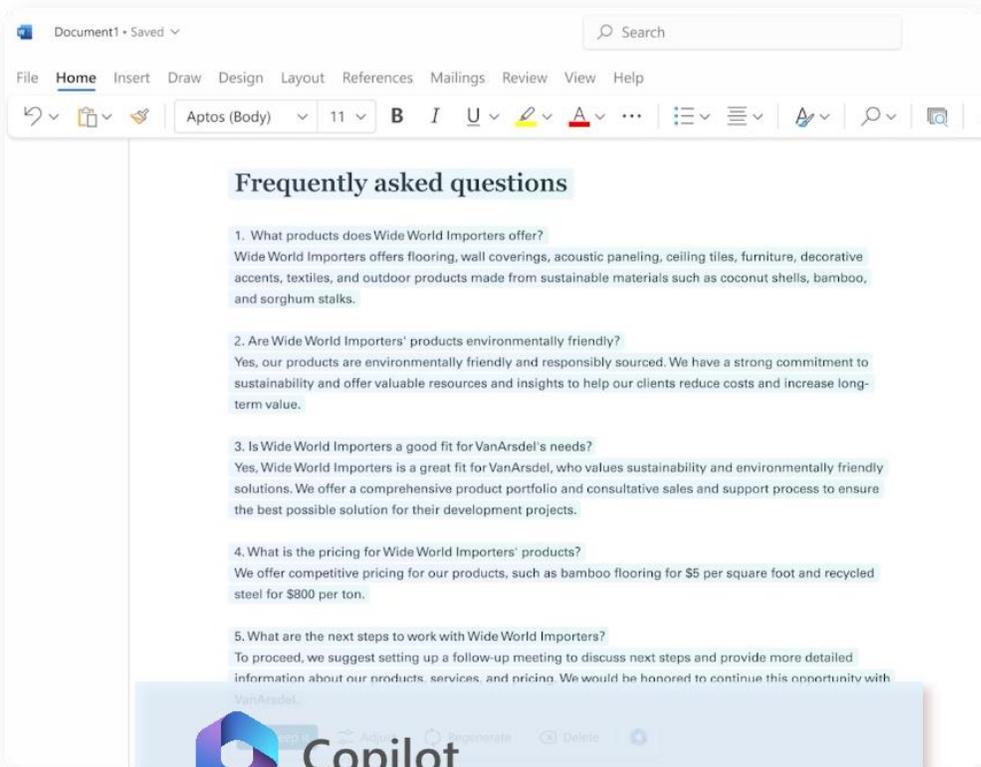
The screenshot shows the Microsoft Word interface with a document titled "Document1 - Saved". The ribbon is set to "Home". The main content area displays a section titled "Frequently asked questions" with four numbered items. A Copilot chat window is overlaid on the bottom left, showing a user prompt: "第3段落を簡潔にして。文章のトーンをもう少しカジュアルに変更して" (Simplify the 3rd paragraph and make the tone a bit more casual). The Copilot response is partially visible, starting with "We would be honored to continue this opportunity with".

原稿案（ドラフト）の自動生成
簡単な指示を出すだけで、Copilotが原稿案を作ってくれます。これからは白紙のページを眺めながら頭を抱える必要はありません。

長々としたWord資料の要約
大量の文字資料は読むだけでも一苦勞です。Copilotに要約させれば、時間がなくても資料の内容をすばやく理解できます。

ドキュメントの編集・書き換え
文章の追加やトーンの変更、文章量の調整など、ドキュメントの編集や書き換えも Copilot がユーザーに提案します。

M365 Copilot in Word



第3段落を簡潔にして。文章のトーンをもう少しカジュアルに変更して！



- 原稿案（ドラフト）の自動生成
- 長々としたWord資料の要約
- ドキュメントの編集・書き換え

プレゼン準備をする時に

[PowerPointのファイル]から原稿のドラフトを作成してください



技術資料から営業向け資料の作成時に

[ファイル]を1ページに要約してください



英語資料を日本向けに展開する時に

日本語に翻訳してください



*プロンプトガイド内容は予告なしに変更される場合があります。

※Microsoft資料より一部引用

MICROSOFT 365

Copilot in Word

Document1 • Saved

Search

File Home Insert Draw Design Layout References Mailings Review View Help

Aptos (Body) 11 B I U

Proposal to supply sustain building materials

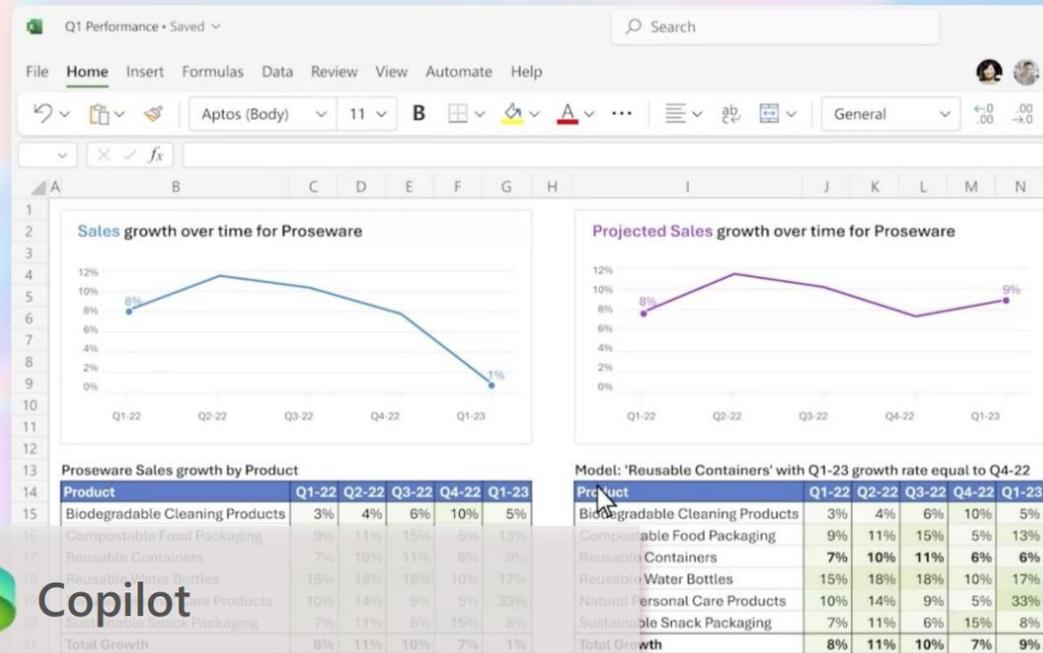
Summary

Wide World Importers provides eco-friendly building solutions such as flooring, wall coverings, and paneling made of sustainable materials such as bamboo and coconut shells. They suggest scheduling a meeting for more information. Products are priced per square-foot or tonne, with

bamboo flooring at \$5/s at \$800/tonne, polyureth foot, and cork flooring a pricing is lower compar the same materials.

M365 Copilot in Excel

数字のまとめ直しやグラフ化、データの分析を依頼しましょう。



<変数の変化>の影響を推定し、グラフを生成して視覚的にわかりやすくして |



Excelデータの自動集計

「流通チャネル別に売上高の内訳を割り出し、表にまとめ直して」。手間のかかる数字のまとめ直しも、Copilotならすぐに終わります。

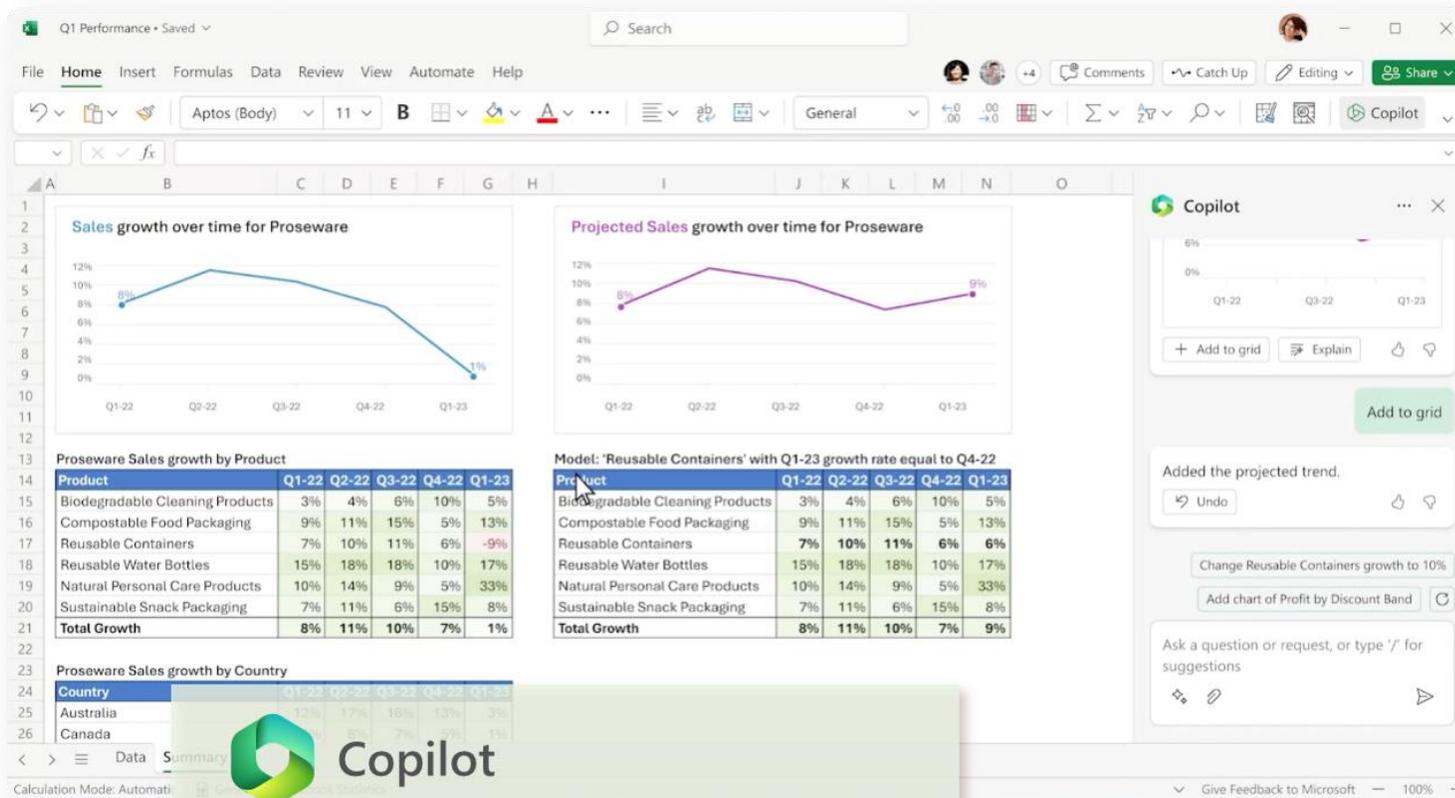
データの多角的な分析

データ分析で悩んだら、Copilotに質問しましょう。あなたが知りたいと思う項目ごとの傾向や考えられる要因、相関関係などをCopilotが分析します。

最適なグラフの生成・視覚化

グラフ生成の専門知識がなくても、最適なグラフをすばやく生成。データを視覚化し、多面的な洞察が得られるようお手伝いします。

M365 Copilot in Excel



- Excelデータの自動集計
- データの多角的な分析
- 最適なグラフの生成・視覚化

営業戦略を練る時に

[変数]の成長率を変更すると、粗利率にどのような影響があるかをモデル化して下さい

売り上げの分析を行う時に

部門別の売上高の内訳を教えてください

レポートの作成時に

[変数]の影響を予測し、視覚化するためのグラフを作成して下さい

<変数の変化>の影響を推定し、グラフを生成して視覚的にわかりやすくして！



*プロンプトガイド内容は予告なしに変更される場合があります。

MICROSOFT 365

Copilot in Excel

Q1 Performance • Saved

File Home Insert Formulas Data Review View Automate Help

Aptos (Body) 11 B

Search

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

Sales growth over time for Proseware

Quarter	Growth
Q1-22	8%
Q2-22	12%
Q3-22	10%
Q4-22	8%
Q1-23	1%

Projected Sales growth over time

Quarter	Growth
Q1-22	8%
Q2-22	12%
Q3-22	10%

Proseware Sales growth by Product

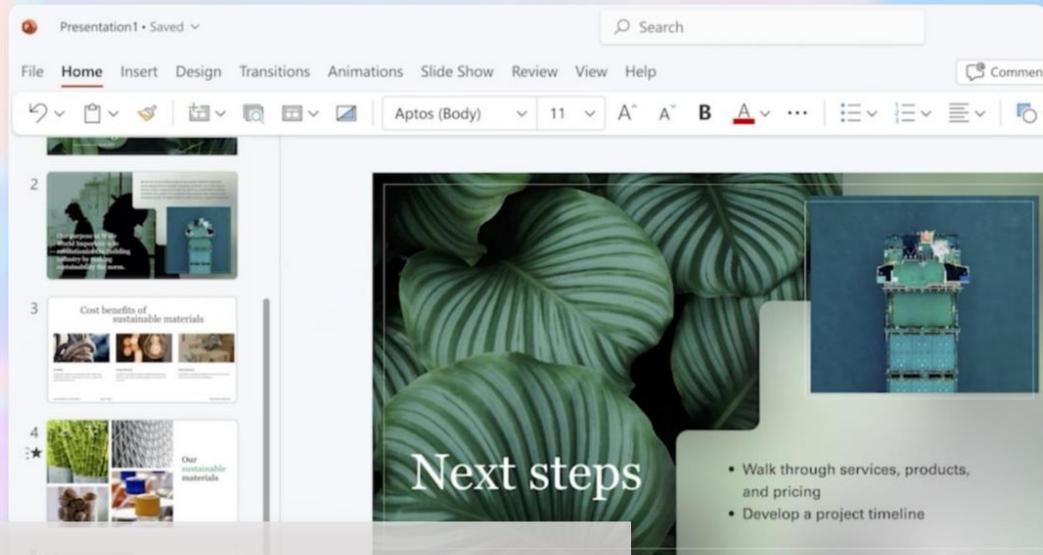
Product	Q1-22	Q2-22	Q3-22	Q4-22	Q1-23
Biodegradable Cleaning Products	3%	4%	6%	10%	5%
Compostable Food Packaging	9%	11%	15%	5%	13%
Reusable Containers	7%	10%	11%	6%	-9%
Reusable Water Bottles	15%	18%	18%	10%	17%
Natural Personal Care Products	10%	14%	9%	5%	33%

Model: 'Reusable Containers' with Q1-22

Product	Q1-22
Biodegradable Cleaning Products	3
Compostable Food Packaging	9
Reusable Containers	7
Reusable Water Bottles	15
Natural Personal Care Products	10

M365 Copilot in PowerPoint

Wordで書いた原稿を企画書に変換。画像の挿入も指示できます。



Word原稿をもとに5枚のスライドを作成して。ストック画像も挿入して |



プレゼン資料の自動生成

原稿からプレゼン資料を作成し、さらには文字情報から関連する画像を挿入したり、アニメーションをつけるなどして、説得力のある資料を仕上げのお手伝いをします。

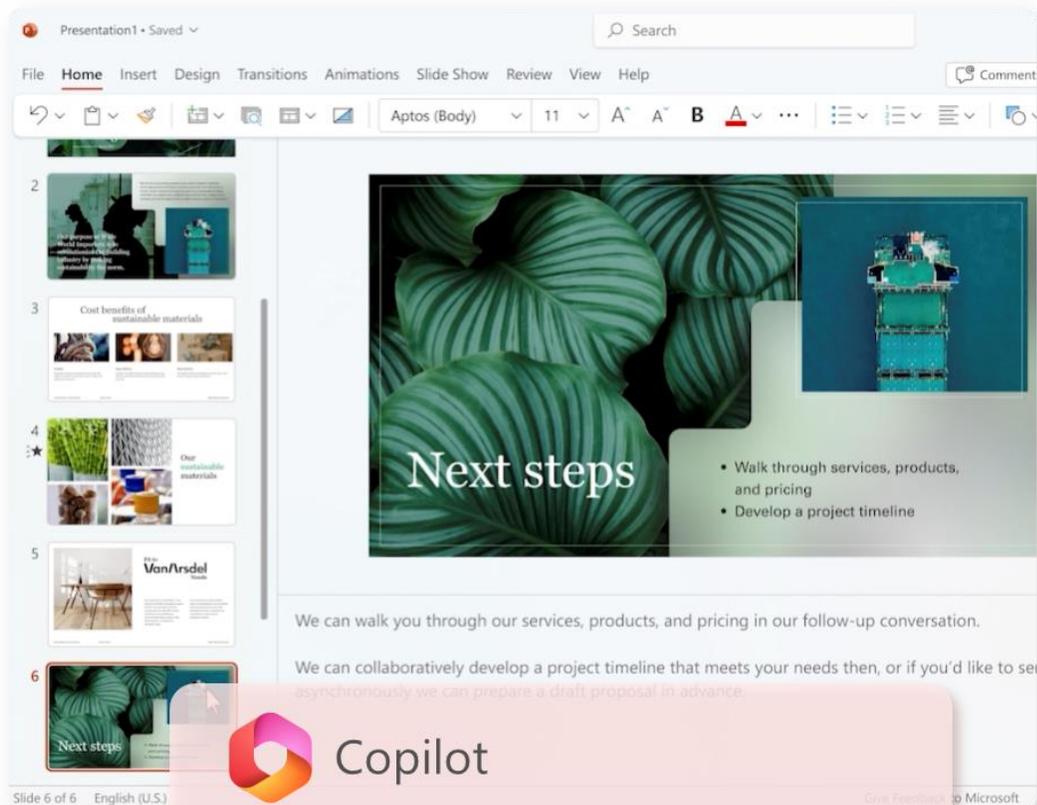
ノートの生成

Copilotがそれぞれのスライドをノートに要約できるので、上役や経営陣のために作成する資料のトークンポイントを一から書き起こす必要がなくなります。

レイアウト調整や書式の変更

「もっと明るい印象に」と指示をすれば、デザイナーと連動してデザインが更新されます。レイアウト調整や書式の変更もユーザーの意図を汲んで提案します。

M365 Copilot in PowerPoint



Word 原稿をもとに 5 枚のスライドを作成して。
ストック画像も挿入して |



プロンプトガイド

作成するプレゼンテーションをテキストボックスで説明できます。または、次のいずれかの候補をお試しください:

このプレゼンテーションを要約する

以下についてスライドを追加...

次の画像の追加...

編集

以下についてスライドを追加...

次の画像の追加...

テキストの書式を以下に変更する...

了解

このプレゼンテーションを要約する

キーライドの表示

実施項目の表示

Copilot はどのように役立ちますか?

サポートが必要な内容を説明するか、プロンプトガイドを選択してください。



- プレゼン資料の自動生成
- ノートの生成
- レイアウト調整や書式の変更

提案資料の作成時に

[お客様の中期経営計画等のファイル]から提案資料のドラフトを作成してください



プレゼンの準備をする時に

各スライドの原稿をノートに生成してください



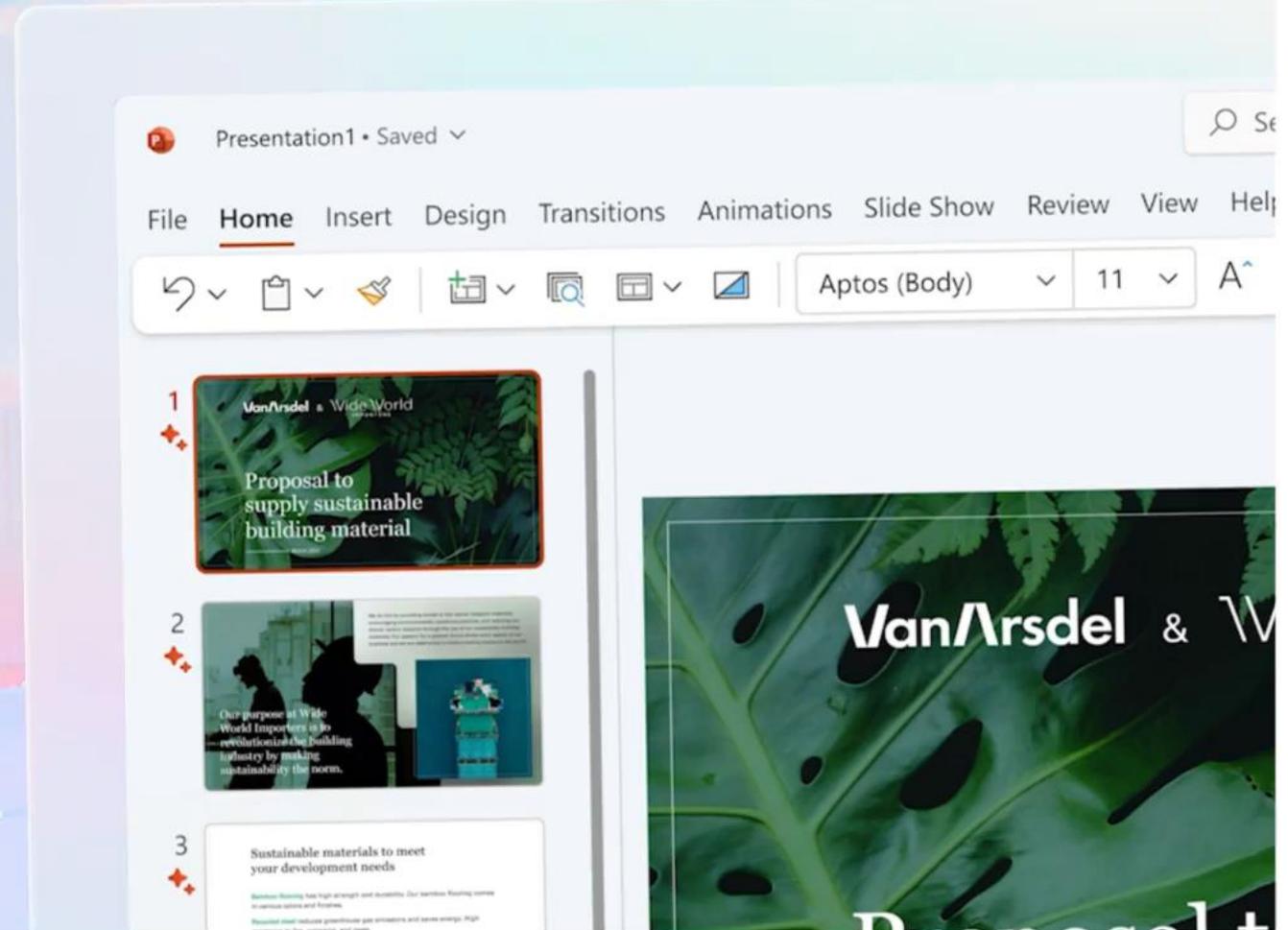
共同編集ファイルの形式を統一する時に

すべてのページの書式を以下に変更してください
Yu Gothic Ui



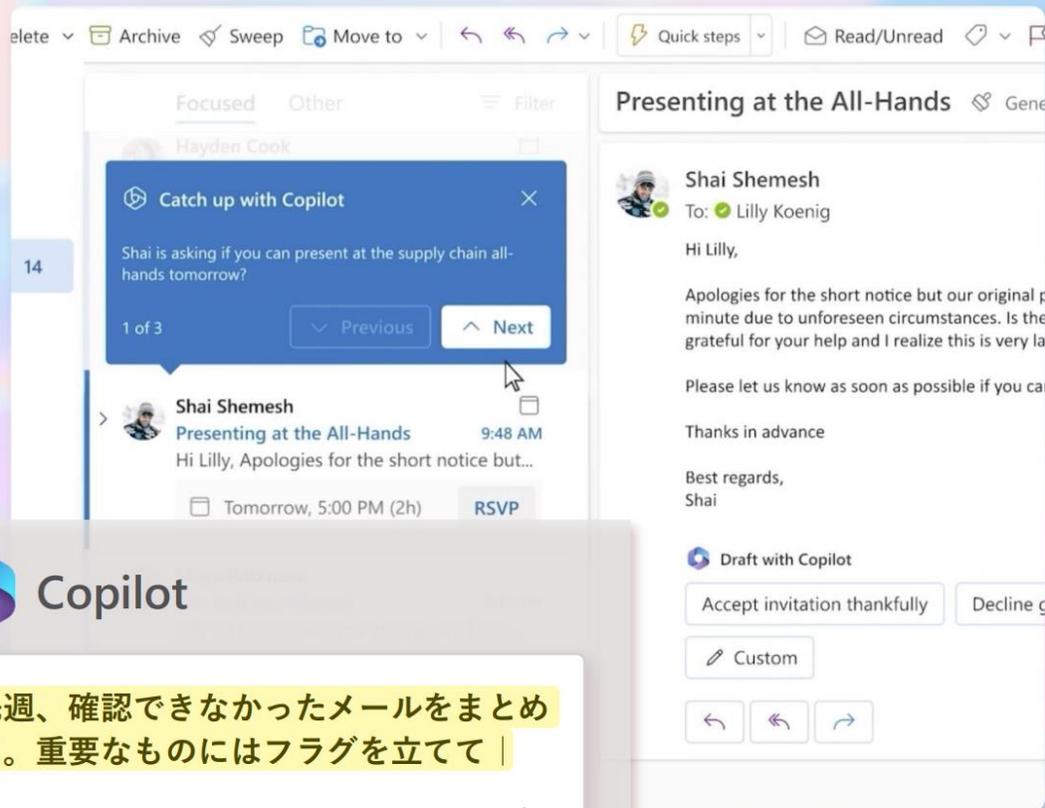
MICROSOFT 365

Copilot in PowerPoint



M365 Copilot in Outlook

日々届くメールの優先順位付けや下書き、見逃しメールの要約に。



最適なメール文の自動生成

「返信メールを作成して。お客様にお礼を伝えた上で、本件の詳細を尋ねて」と指示すれば、Copilotが文面の下書きを書いてくれます。

文章のトーンや長さの調整

文章の調整も Copilot に任せましょう。文章のトーンを丁寧な表現に変える、逆にカジュアルにする、長文を短くするといったことも Copilot にお任せください。

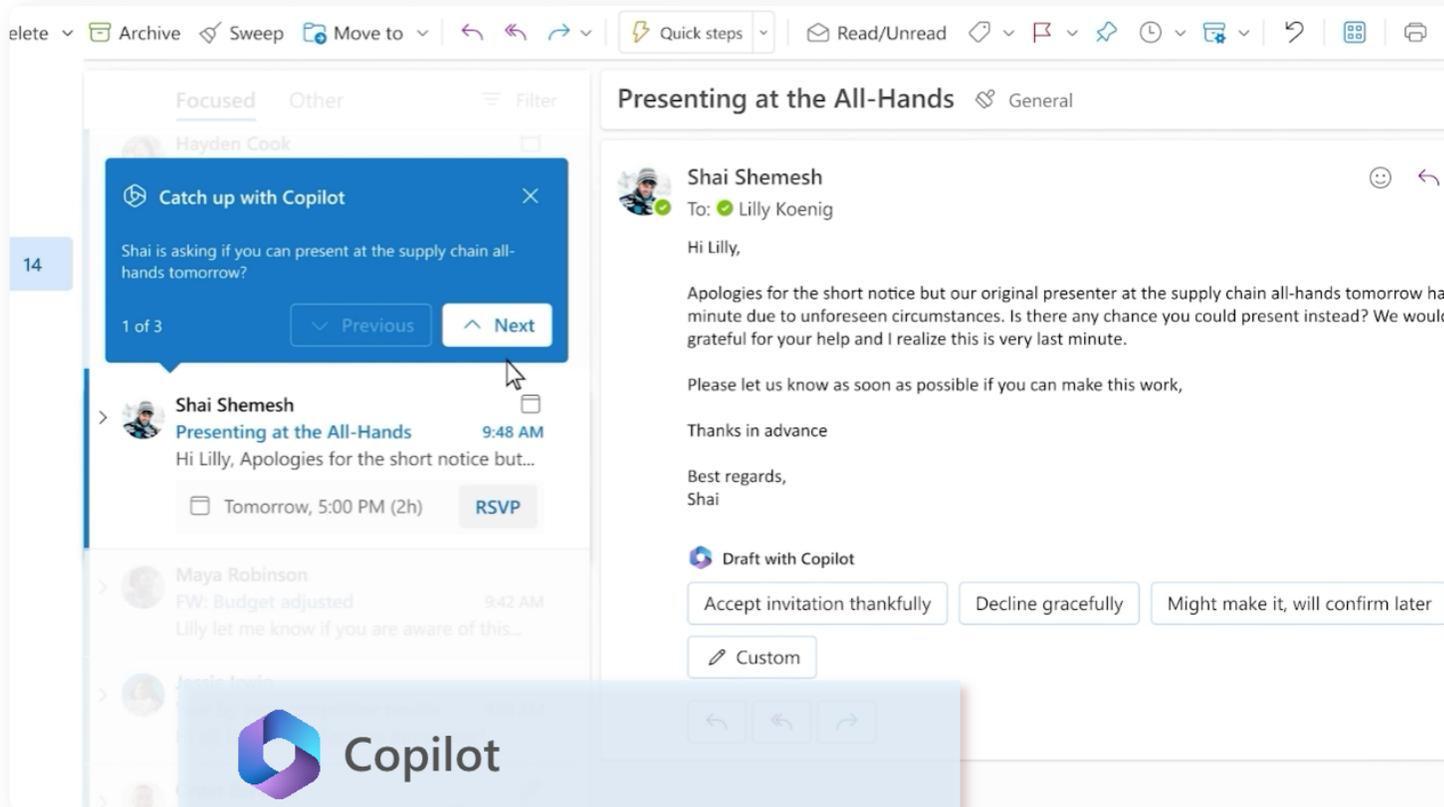
見逃しメールの要約・整理

大量のメールの確認に時間を取られていませんか？ Copilotに頼めば、受信したメールを要約し、重要なメールにはフラグを立てて優先順位をつけます。

先週、確認できなかったメールをまとめて。重要なものにはフラグを立てて |



M365 Copilot in Outlook



先週、確認できなかったメールをまとめて。重要なものにはフラグを立てて！



- 最適なメール文の自動生成
- 文章のトーンや長さの調整
- 見逃しメールの要約・整理

顧客に対する返信の時に

次の内容で返信メールを作成してください
以下の日程であれば打ち合わせが可能
・9月4日 17:00-18:00

シーン別のメール作成時に

[顧客名]に来社のお礼メールをフォーマルな文体で作成してください

毎日のメール整理に

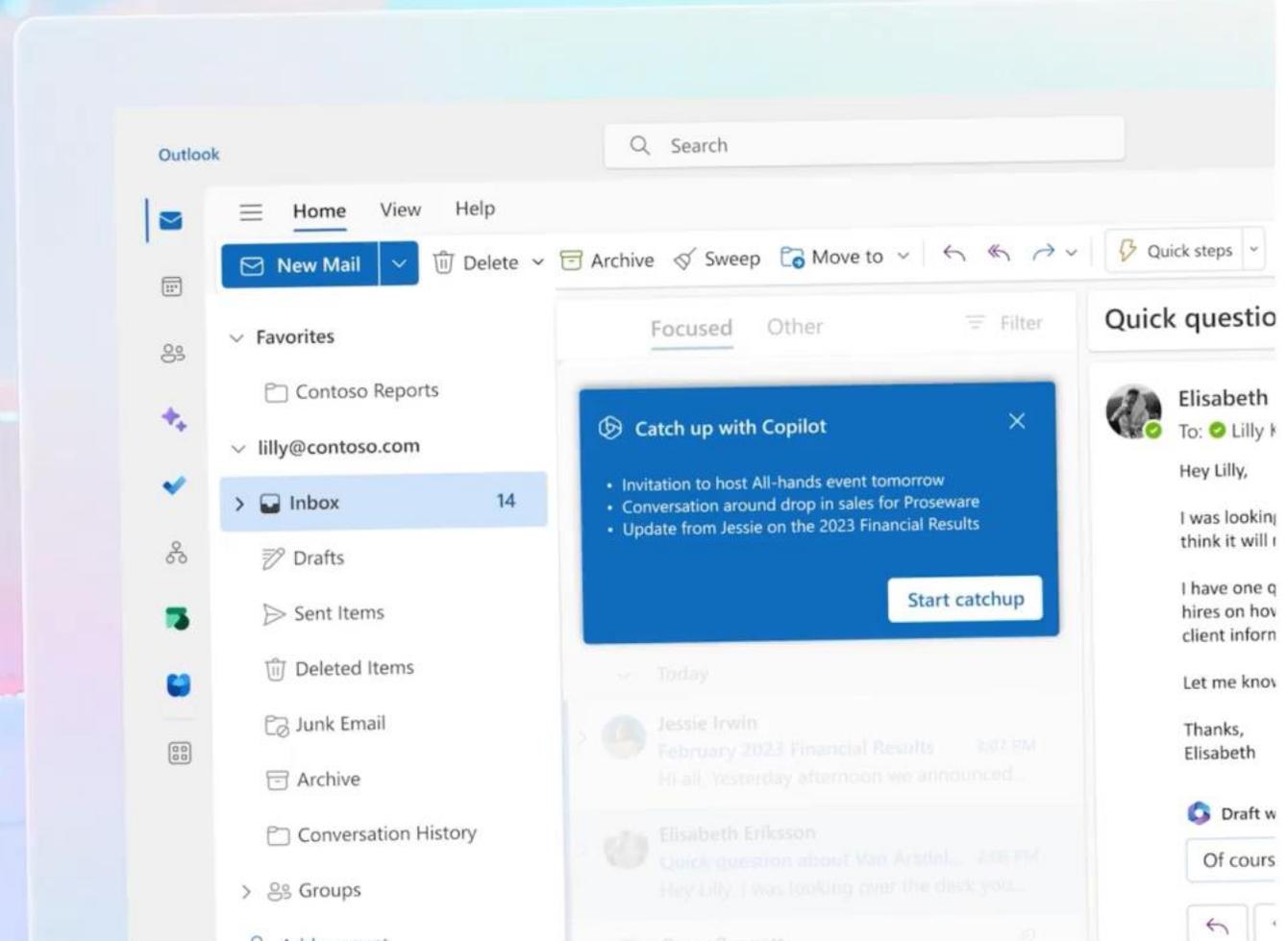
(未読のメールスレッドに対して) Copilotによる要約

*プロンプトガイド内容は予告なしに変更される場合があります。

※Microsoft資料より一部引用

MICROSOFT 365

Copilot in Outlook



M365 Copilot in Teams

オンライン会議の要約やタスクの整理に。聞き逃しも防げます。

The screenshot shows a Microsoft Teams meeting interface. On the left, there's a sidebar with navigation icons for Teams, Calendar, Calls, Files, and Apps. The main area is divided into sections: 'Shared content' with a file 'Proseware Proposal.pptx', a video player showing a hand pointing at a screen, and a 'Copilot' section. The Copilot section displays a summary of the meeting, a list of notes, and a task list. A yellow callout box highlights the Copilot prompt: '会議で聞き逃したところをまとめて。これまでの論点は何？ |'. Three blue callout boxes on the right provide context for the Copilot's actions.

議論の要約、次のアクションの提示
どのような議論がなされたのか、会議の内容を途中で要約してくれます。会議での決定事項やアクションアイテムの整理も Copilot にお任せください。

コラボレーションの支援
チャット上でのやり取りの要点を整理したり、疑問があるメンバーの質問を探し出すなどして、Copilot がチームのコラボレーションをサポートします。

必要なタスクの整理とフォロー
“いつまでに・誰が・何をすべきか”、議論された内容をもとに Copilot が必要なタスクを洗い出し、会議の後のアクションをフォローをします。

会議で聞き逃したところをまとめて。
これまでの論点は何？ |



M365 Copilot in Teams

Shared content

Proseware Proposal.pptx

48m 42s

Speakers Topics

Proseware negotiation strategy

Core accounts round table

Inventory surplus

Contract renewals

Upsell opportunities

Offers and approvals

Notes

Core accounts.loop

Quarterly results and forecasts for Core Accounts

Summary

Based on what attendees said in the meeting

- \$230K revenue shortfall in this quarter
- Inventory 15% surplus (renewable products and recycled materials)
- Account leads to propose discounting scenarios to lower inventory
- Proseware was discussed as a leading opportunity

Notes

- Beth emphasized importance of Proseware negotiation strategy with offers - this is a must win deal.
- The team identified a new opportunity with Proseware that meets quota for the quarter - need to prioritize ASAP.

Tasks

- Follow up with finance today to discuss Proseware proposal and secure discounting approvals.
- Set agenda for next week's follow-up meeting.



会議で聞き逃したところをまとめて。
これまでの論点は何？ |



プロンプトガイド

Copilot プレビュー

- 忙しい仕事はAIに任せましょう
Copilot は、メモを生成したり、タスクをリストしたり、その他多くのことを行うことができるため、ユーザーが行う必要はありません。
- 事実を確認する
回答は不正確であったり、不完全であったりする場合があります。Copilot の品質向上のため、フィードバックをお願いします。

迅速な提案

- 会議を要約する
- アクション アイテム リストを作成する
- フォローアップの質問を提案する
- 未解決の質問は何ですか？
- さまざまな観点をトピック別の一覧表示する
- 話し合った主なアイデアを一覧表示する
- 会議のメモを生成する

この会議について何が質問する

その他のプロンプト

- 議論の要約、次のアクションの提示
- 生産的な会議と会話のサポート
- 必要なタスクの整理とフォロー

会議に遅れて参加した時に

これまでの会議をトピック毎に箇条書きで要約してください。



議論が停滞した時に

意見の違いを整理し、共通点を見つけるためのフォローアップの質問を提案してください。



会議内容を不参加者に共有する時に

アクションアイテムをアクションおよびオーナーおよび期限別にテーブルにリストしてください。



*プロンプトガイド内容は予告なしに変更される場合があります。

MICROSOFT 365

Copilot in Teams Meetings

The screenshot displays a Microsoft Teams meeting interface for a meeting titled "Core accounts business review" held on March 16 at 10:00 AM. The interface includes a navigation sidebar on the left with icons for Activity, Chat, Teams, Calendar, Calls, Files, and Apps. The main content area shows a "Shared content" section with a file named "Proseware Proposal.pptx". Below this is a video player showing a hand pointing at a screen, with a duration of 48m 42s. A "Speakers" section is visible, and a "Topics" section lists "Proseware negotiation strategy" and "Core accounts round table". On the right side, there are tabs for "Notes", "Mentions", and "Transcript". The "Notes" tab is active, displaying a summary of the meeting content generated by Copilot, including a "Summary" section with bullet points and a "Notes" section with a specific note about Proseware negotiation.

Core accounts business review Chat Details Files Recap +

Mar 16, 10:00 AM Open in Stream

Shared content

Proseware Proposal.pptx

48m 42s

Speakers Topics

Proseware negotiation strategy

Core accounts round table

Notes Mentions Transcript

Core accounts.loop

Quarterly results and forecasts for Core Account

Summary

Based on what attendees said in the meeting

- \$230K revenue shortfall in this quarter
- Inventory 15% surplus (renewable products and recycled materials)
- Account leads to propose discounting scenarios to lower inventory
- Proseware was discussed as a leading opportunity

Notes

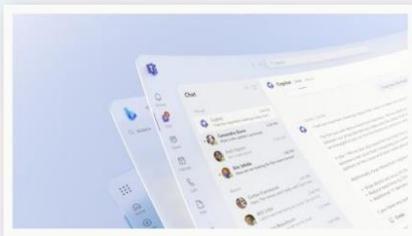
- Beth emphasized importance of Proseware negotiation strategy with offers - this is a must win deal.
- The team identified a new opportunity with Proseware that...

Business Chat

社内用語や申請の仕方など探し回っていた情報をまとめて提示。

Business Chat は、Microsoft 365 アプリやデータ (カレンダー、メール、チャット、ドキュメント、会議、連絡先) を横断して、情報を探し出すAIチャットです。さまざまなソースから情報を集約し、要約した上で提示するので、これまで手間と時間がかかっていた作業が短時間で済むようになります。

手間のかかる準備を 迅速に

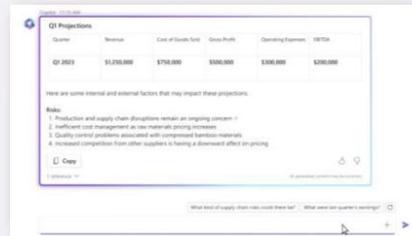


商談の準備では、Copilotにお客様に関連する情報を要約するよう指示できます。

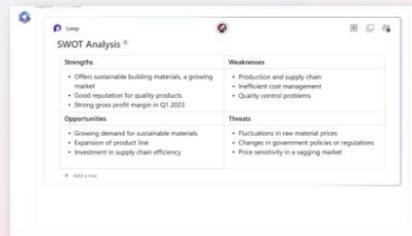


予定表、メール、共有ファイルなど、会議の中から関連する情報を洗い出し、まとめます。

難易度の高い作業を 簡単に

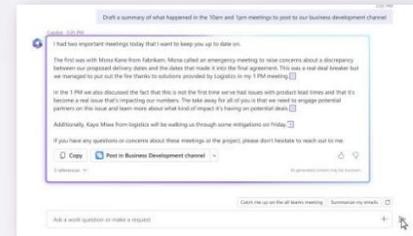


事業戦略を策定するときは、Excel シートから業績予測をまとめるよう指示できます。

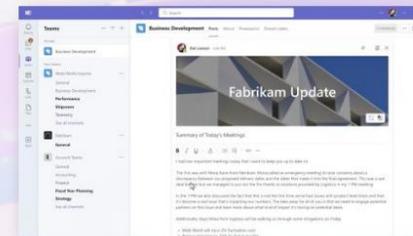


SWOT 分析の生成を指示すれば、強み、弱み、機会、脅威を Copilot が整理します。

チームとの連携も サポート

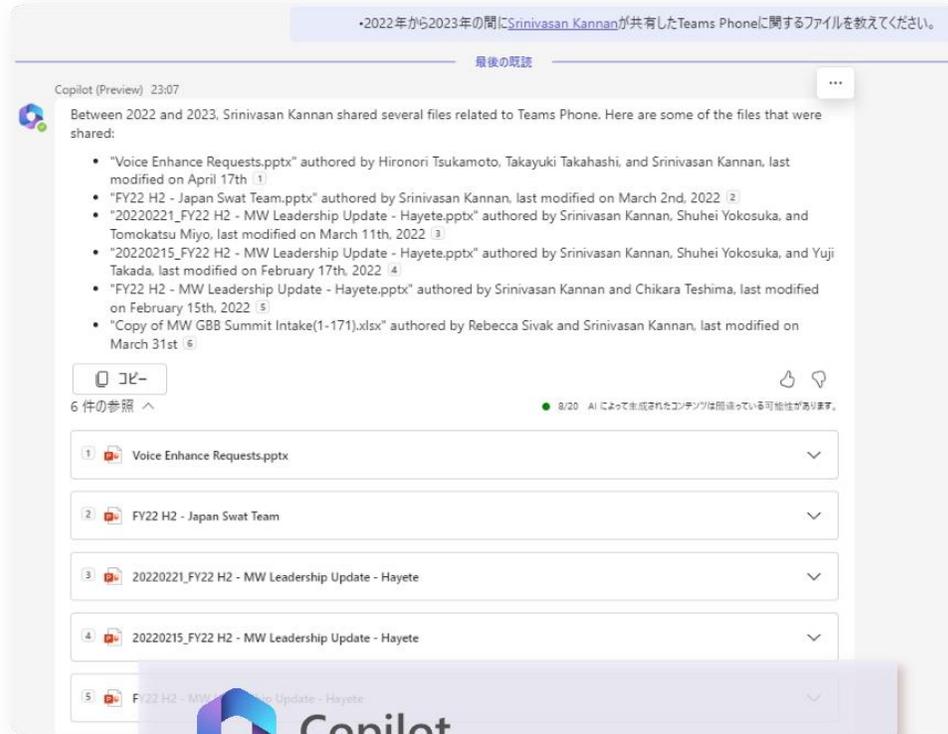


その日に行われた2つの会議の要約と報告書の下書きを Copilot に依頼できます。



作成された内容を修正してメンバーと共有。タイムリーなチーム連携をサポートします。

Business Chat



最近のContoso会社についてのチャット、メール、ファイルをサマリーして。



プロンプトガイド

概要

(ファイル)の重要なポイントを列挙します

ファイルの概要を提供してください

会議の重要なポイントは何でしたか?

人との最近のチャットを要約する

質問

どのような休暇ポリシーですか?

会議からのアクションアイテムは何でしたか?

提案の要求を書く方法。

人は、私についてどこで言及しましたか?

作成

会議から実施項目を含むメールを下書きします

ファイルに基づいてFAQを作成します

会議から実施項目を含むメールを下書きします

ファイルの概要段落を作成する

(ファイル)からのアウトラインを抽出します

仕事上の質問をするか、/を使用して連絡先、

- 手間のかかる準備を迅速に
- 難易度の高い作業を簡単に
- チームとの連携もサポート

商談の準備をする時に

最近の[顧客名]についてのチャット、メール、ファイルをサマリーしてください。

アイデアの手助けが欲しい時に

[ファイル名]を提出した時にあがりそうな想定質問を考えてください。

担当者を探したい時に

社内で [製品名]に詳しい人を教えてください。

*プロンプトガイド内容は予告なしに変更される場合があります。

MICROSOFT 365

Client Meeting in Business Chat

The screenshot displays the Microsoft Teams Business Chat interface. On the left is a navigation pane with icons for Activity, Chat (with a '2' notification), Teams, Calendar, Calls, Files, and Apps. The main area is titled 'Chat' and features a search bar at the top right. Below the search bar, there are tabs for 'Copilot', 'Chat', and 'About'. The chat history is divided into 'Pinned' and 'Recent' sections. The 'Pinned' section shows a message from Copilot at 9:15 AM: 'Good morning Kat!'. The 'Recent' section shows messages from Cassandra Dunn (7:27 AM), Aadi Kapoor (5:21 AM), Eric Ishida (8:40 AM), Cortex Framework (8:41 AM), Will Little (7:45 AM), Marie Beaudouin (1:21 AM), Hillary Reyes (1:07 AM), and Charlotte and Babak (12:48 AM). At the bottom right, a Copilot chat window is open, showing the same 'Good morning Kat!' message and a response: 'Here are some ideas that might help you get starte' followed by a bulleted list of suggestions.

Sender	Time	Message
Copilot	9:15 AM	Good morning Kat!
Cassandra Dunn	7:27 AM	Ok. I'll send an update later
Aadi Kapoor	5:21 AM	You: Great work!
Eric Ishida	8:40 AM	Sure, I'll set something for next week t...
Cortex Framework	8:41 AM	Kayo: The review went really well! Can't wai...
Will Little	7:45 AM	I don't see that being an issue, Can you ta...
Marie Beaudouin	1:21 AM	Ohh, I see, yes let me fix that!
Hillary Reyes	1:07 AM	Haha!
Charlotte and Babak	12:48 AM	

Copilot 9:15 AM

Good morning Kat!

Here are some ideas that might help you get starte

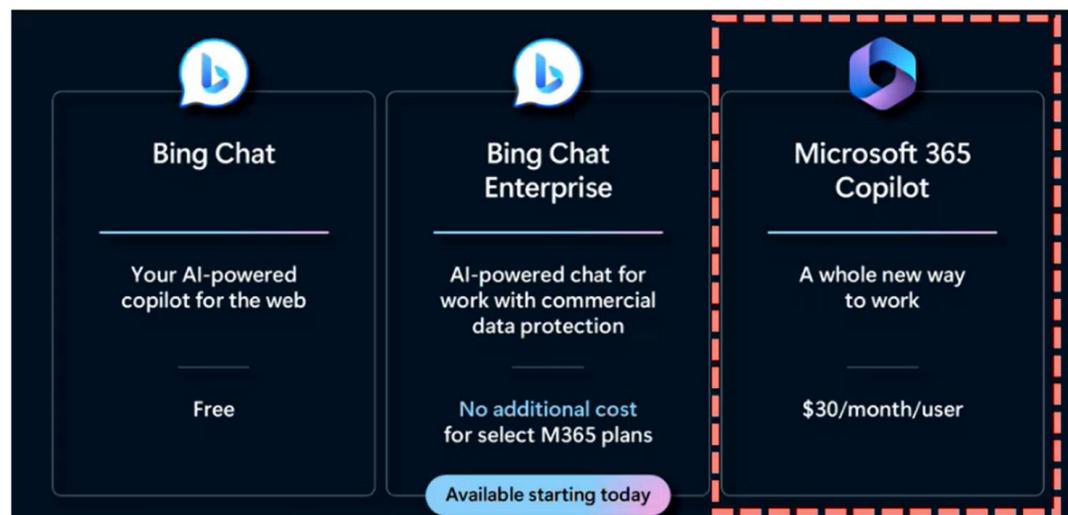
- Get a summary of everything you need to catch
- Find and use info that's buried in documents or
- Create content with all of it—drawing from you

M365 Copilotの前提となる Microsoft 365への移行について

M365 Copilot 利用前提

M365 Copilotを利用するためには
Microsoft 365 E3以上のライセンスが必要

※ M365 E3/E5ライセンスに対しアドオン（追加）で利用可能



**M365 Copilotの前提となる
M365への移行メリットや移行プロセスについてご紹介**

M365への移行メリット (1/2)

ユーザー利便性、システム管理、セキュリティ、コストなど、以下のような課題はありませんか？

ライセンス管理が
煩雑

運用工数が肥大化し、
DX促進に向けた新たな
システム企画に
リソースが割けない

古いシステムを
運用していることでの
セキュリティへの不安

ユーザー毎で
利用するツールが異なり、
コミュニケーションが
とりづらい

同機能の製品が
複数混在することによる
無駄なコストが発生

ユーザーがシステム毎に複数の
ID/パスワードを持つことと
なり、
ユーザーの利便性が
損なわれる

オンプレミス環境利用時の課題

他グループウェア利用時の課題



M365への移行メリット (2/2)

メリット 1



柔軟な
働き方の実現

メリット 2



DX推進(内製化)による
生産性向上

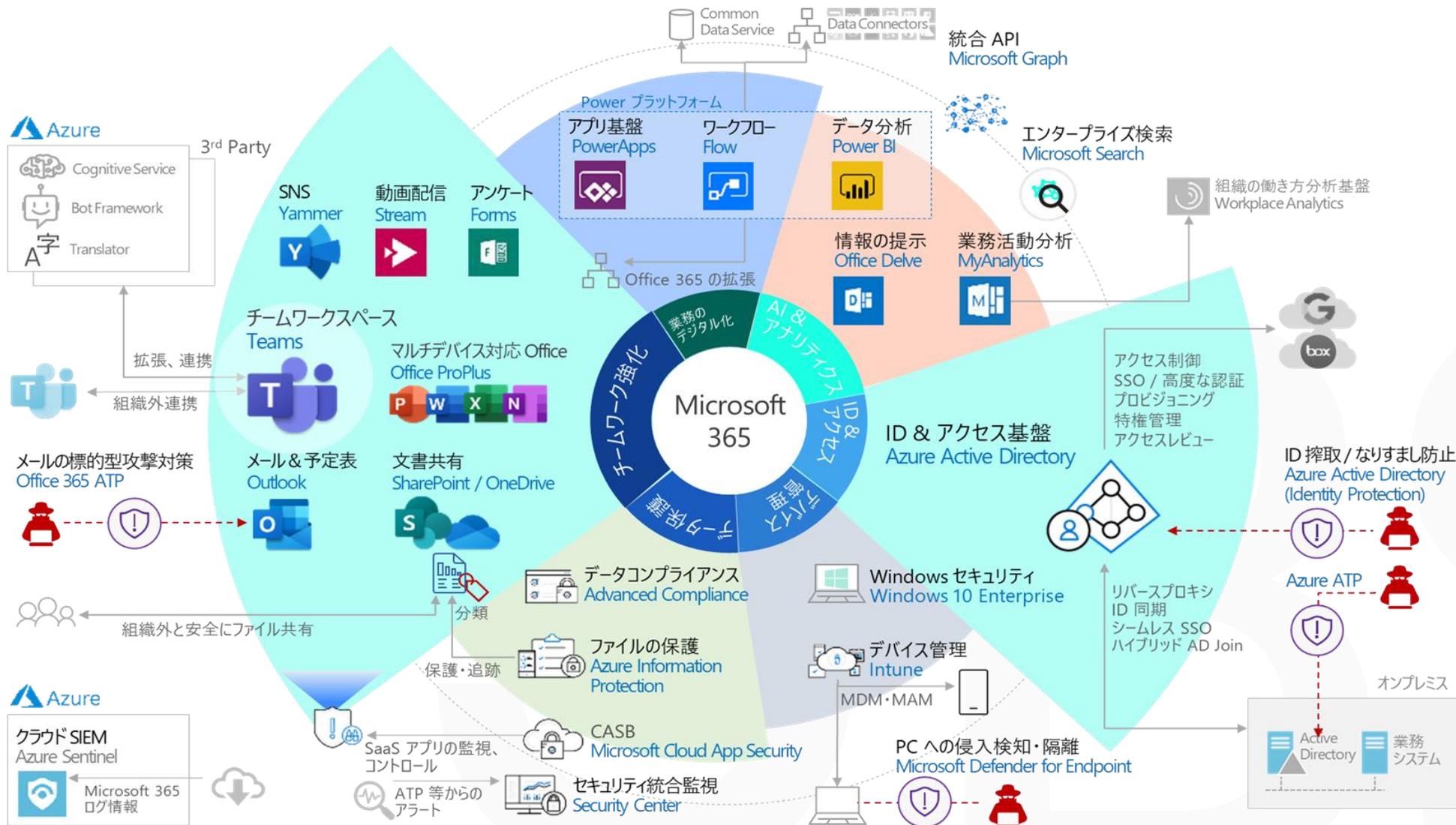
メリット 3



世界最高水準の
セキュリティ

Microsoft 365 製品一覧

デジタルトランスフォーメーション（DX）に必要とされるシステム（サービスの）の要素をMicrosoftは全て網羅しています。



メリット1 柔軟な働き方の実現



**1つのアカウントでの
多様なツール利用**
シングルサインオンによる利便性向上



**場所や時間、
デバイスに依存しない**
ハイブリッド型ワークスタイルの実現



コラボレーション
Teamsによるコミュニケーションツールの連携

メリット2 DX推進(内製化)による生産性向上



Power BI
データ分析

リアルタイムにグラフィカルな
分析レポートを抽出



Excelベースの
レポートからの脱却



経営者向け報告会



Power Automate
ワークフロー・自動化・RPA

1つのトリガーから複数の
アクションを自動的に実行



メールの自動配信



申請ワークフロー



Power Apps
アプリケーション開発

ノーコーディングで手軽に
業務アプリケーションを作成



勤怠連絡アプリ



インシデント管理
アプリ

ノーコーディング開発による分析や自動化を実現し、“ビジネス全体の生産性向上”

DX推進(内製化)のユースケース：日揮グローバル株式会社

Microsoft公開事例

現場の課題は現場で解決—— Power Apps を活用し入社1年目の社員が5億円の価値を創出 ※

構築アプリ

Punch Memo

残作業管理アプリ

Safety Fast Report

事故・災害時連携アプリ など

背景

- 海外プラント建設事業におけるプロジェクトの規模拡大により、予算やスケジュール管理の複雑化が進む中で、建設現場業務のデジタル化が急務となっていた
- 建設現場のパンチ（残作業）が、現場監督ごとにバラバラのフォームで報告されており、管理者は確認やフィードバックに多くの時間と労力を費やしていた

選定ポイント

- ローコーディングでのアプリ開発
- 導入済の Office 365 との高い親和性
- 既存システムとの容易な連携性
- 現場のニーズを反映し短期間で構築できる使い勝手と効率性

ソリューション

開発経験のない社員を登用。パンチの報告と管理を効率化する「Punch Memo」をはじめとしたさまざまなアプリを Power Apps で開発し、パイロット運用中

今後の展望

建設現場に残る非効率な紙業務のデジタル化を進めていくとともに、社員のITリテラシーを高めることで、Excel や PowerPoint と同じ感覚で Power Apps を活用し、スピーディーに現場の課題を解決していく

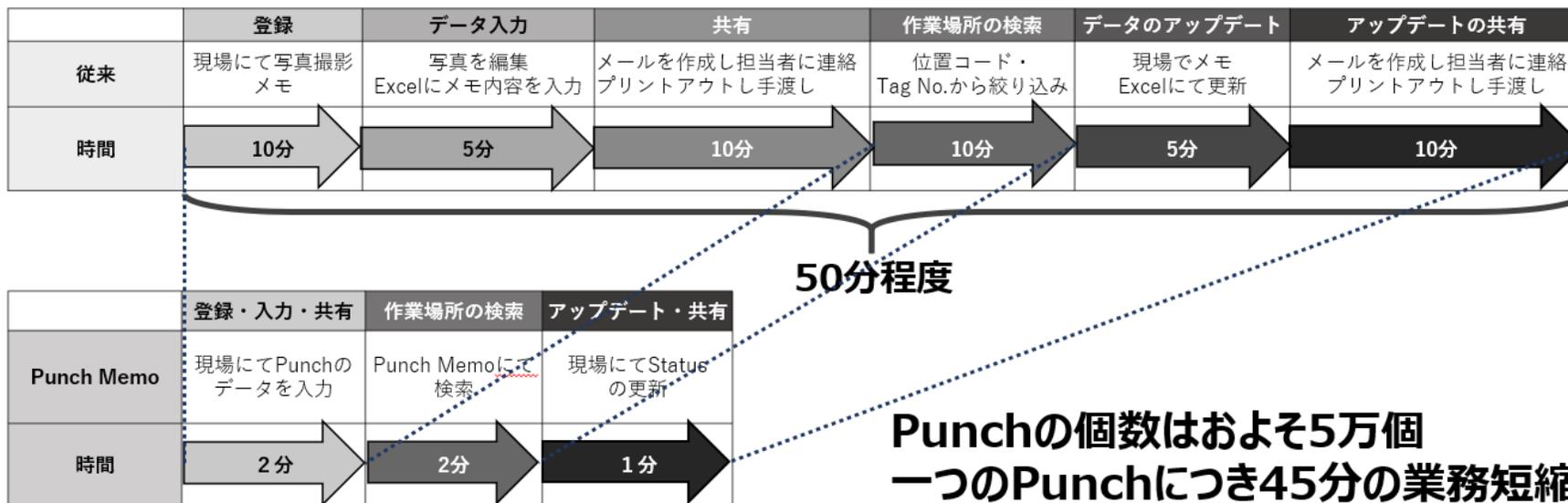
期待される効果

- 業務時間の大幅な短縮により、およそ5億円の価値を創出 ※
- 現場が抱える課題を現場主導のアプリ開発でスピーディーに解決
- 若手、中堅社員を中心に ITリテラシーが向上
- 知見がなくても手軽にアプリの開発が行えることで、ITの内製化が加速

※各プロジェクトに5万件のPunchが発生し、1作業45分短縮されると仮定した場合

DX推進(内製化)のユースケース : 日揮グローバル株式会社

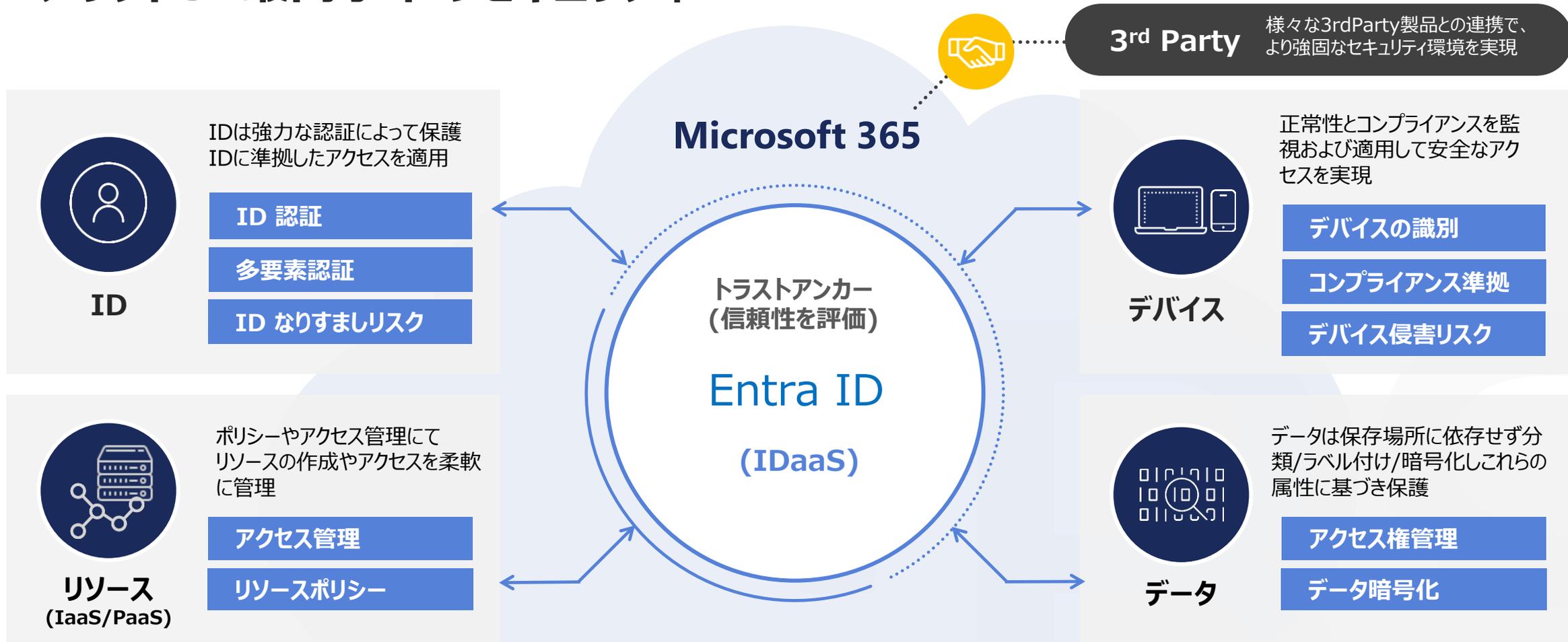
作成したアプリにより見込まれる業務改善効果



45分の業務短縮 × 5万個のPunch × 時間単価 × Project → およそ **5億円**の価値を創出

JGC

メリット3 最高水準のセキュリティ



ID ベースで複数の条件を基にした“ゼロトラスト”が実現可能

Microsoft 365 セキュリティ

Security

Compliance

Teams

Analytics

EMS E5

ID の脅威検出と対応

Azure Active Directory Premium P2,
Microsoft Defender for Identity

クラウドアプリケーションの可視化、制御と保護

Microsoft Defender for Cloud Apps

Windows 10 E5

デバイスの脅威検出と対応

Microsoft Defender for Endpoint

メールによる高度な攻撃からの保護と対応

Microsoft Defender for Office 365

高度な情報の保護

インテリジェントなデータ分類とラベリング
暗号化キーの管理

情報の保護とガバナンス

Information Protection & Governance (一部)

※ Communication DLP (Teams チャット)、ルールベースの自動分類、Advanced Information Governance、Advanced Message Encryption、Customer Key の機能が含まれています

内部犯行リスクの対応

Insider Risk Management (一部)

※ Communication Compliance、Information Barriers、カスタマーロックボックス、特権アクセス管理 (for Office 365) の機能が含まれています

eDiscovery と監査対応

eDiscovery and Audit

Office 365 E5

電話連携

Phone System,
Audio Conferencing

アナリティクス

Power BI Pro

Microsoft 365 E5 および
Microsoft 365 E5 Compliance
には全機能が含まれます



EMS E3

ID & アクセス制御

Azure Active Directory Premium P1

デバイス管理

Intune, Microsoft Endpoint Configuration Manager

Windows 10 E3

Windows 10 Enterprise

情報の保護

Azure Information Protection P1

メール、ドキュメントの DLP

Office 365 DLP

メールのアーカイビング

Exchange Online Archiving

Office 365 E3

チームコラボレーション

Teams

業務活動分析

MyAnalytics

メール & カレンダー

Exchange Online, Outlook

マルチ OS 対応 Office

Microsoft 365 Apps

情報共有、クラウドストレージ

SharePoint Online, OneDrive for Business

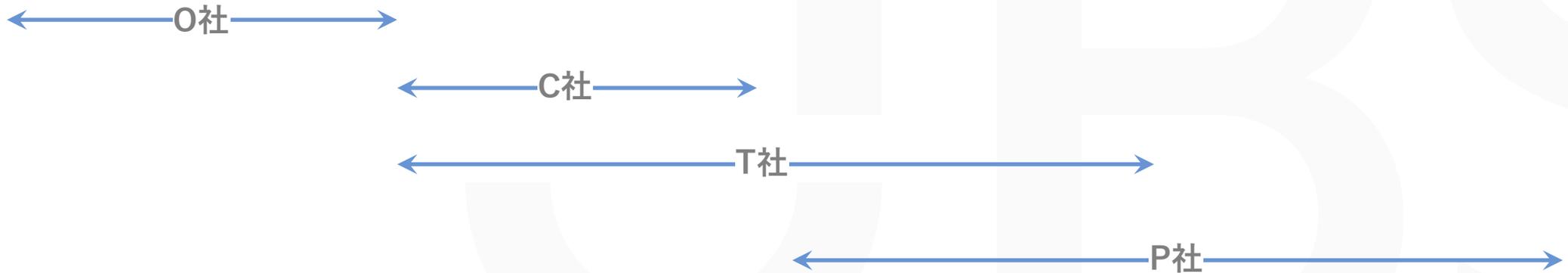
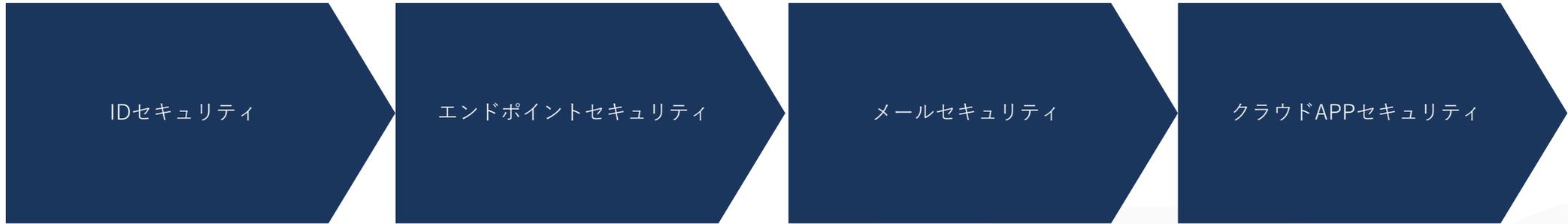
Microsoft 365 E5

Microsoft 365 E3

Confidential

Microsoft 365 セキュリティ

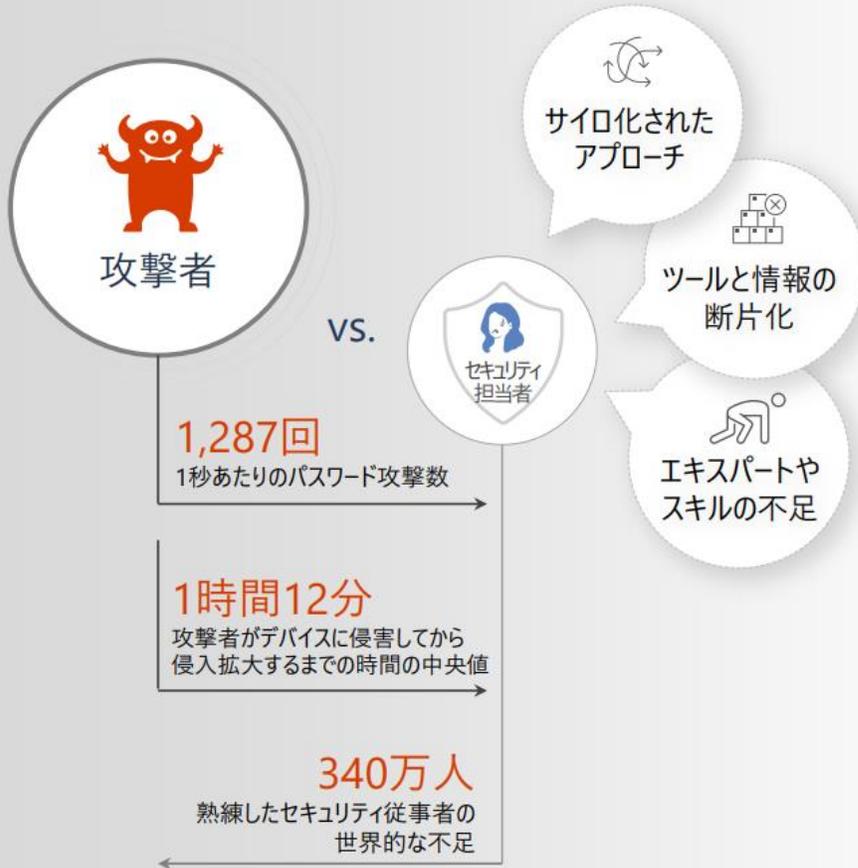
ゼロトラストセキュリティを一つのベンダから提供できるのはMicrosoftだけ



Microsoft Security Copilot (参考)

Today ...

→ 今日のセキュリティ担当者に **勝算はない**



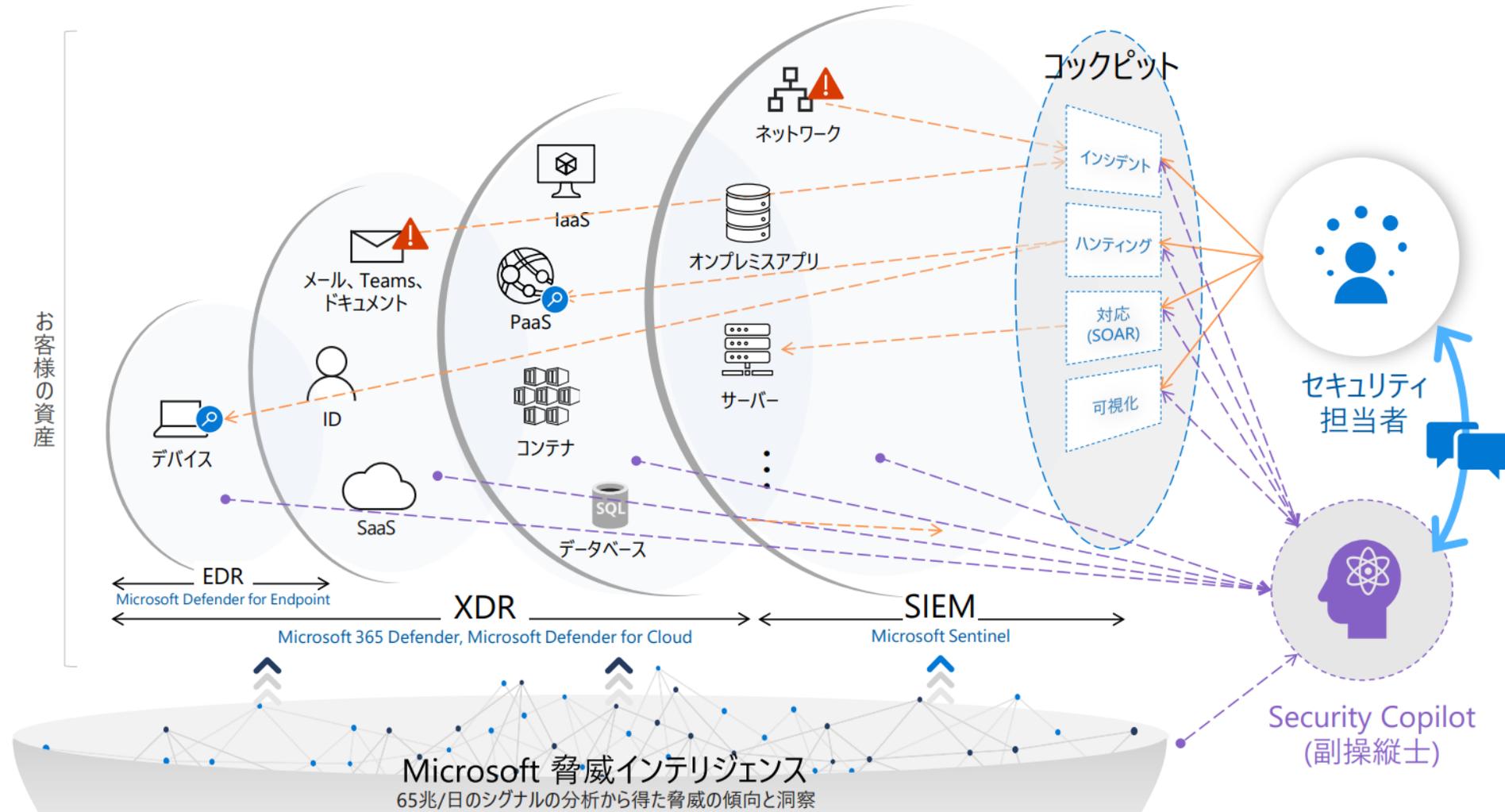
»»»»» AI でパラダイムシフトを

3/28 Announcing **Microsoft Security Copilot**

Security Copilot は、マイクロソフトの脅威インテリジェンスと業界をリードする専門知識を組み合わせ、使いやすい AI アシスタントを通じてセキュリティ専門家を支援します

Microsoft Security Copilot (参考)

統合化されたツールセット + その力を引き出す Microsoft Security Copilot



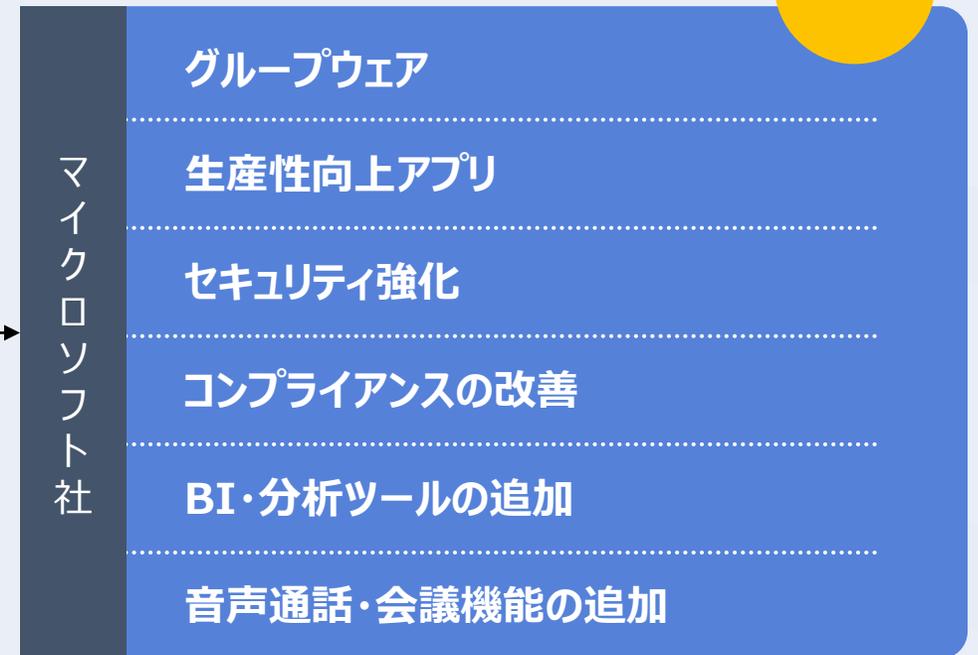
メリット4 その他（ライセンス管理）

各々管理する必要があり、管理が面倒



Microsoft 365 E5

一括管理



複数個存在するライセンスを “一括管理するだけでよく、管理の煩雑さから解放”

M365への移行の課題

何から始めたら
良いのか
分からない。

データ移行は可能
なのか？

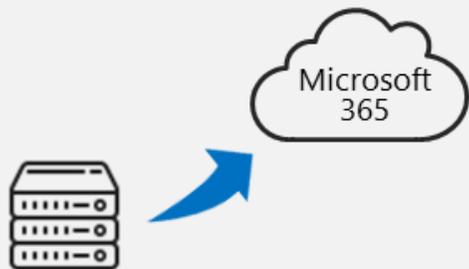
移行後の運用に
不安が。。



M365への移行のパターン

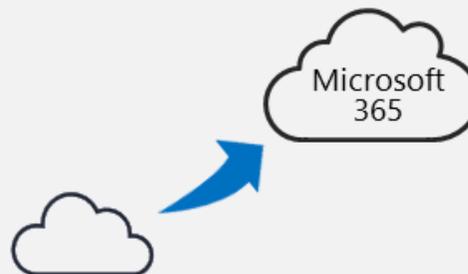
CASE
1

オンプレミスシステム移行



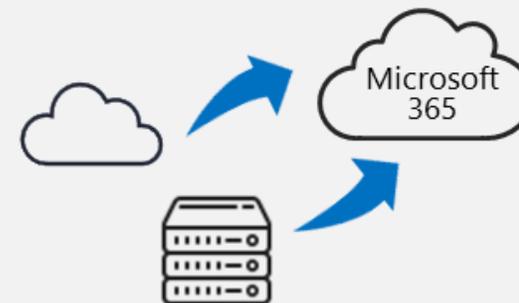
CASE
2

他グループウェア移行



CASE
3

複数システム移行



M365への移行プロセスとJBS提供サービス (1/2)

STEP 1



検討

- ✓ 移行前に要件確認
- ✓ 実施可否検討

STEP 2



構成

- ✓ 環境構成
- ✓ データ移行

STEP 3



展開

- ✓ ユーザー教育
- ✓ 定着化支援コンサル
- ✓ 問合せ対応・ユーザサポート

M365への移行プロセスとJBS提供サービス (2/2)



Micorsoft 365への移行 ユースケース

	内容	条件	対応フェーズ期間		
			構成検討	構築作業	移行
事例A	<ul style="list-style-type: none"> ■ GWSからM365への移行 <ul style="list-style-type: none"> ・認証基盤 EntralIDの構築 ・M365環境構築 ・GWS移行作業 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ユーザー規模 <ul style="list-style-type: none"> ・630名 ■ ユーザー対応箇所 <ul style="list-style-type: none"> ・接続切替等 ・Officeの展開 ■ 移行対象 <ul style="list-style-type: none"> ・メール、ドライブ 	2か月	4か月	4か月
事例B	<ul style="list-style-type: none"> ■ GWSからM365への移行 <ul style="list-style-type: none"> ・M365は既に保有 ・ドライブ、メール関連の移行 ・移行ツールの選定、検証 ・データ移行作業 ※移行関連メイン 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ユーザー規模 <ul style="list-style-type: none"> ・約3000名 ■ ユーザー対応箇所 <ul style="list-style-type: none"> ・移行対象、検証の確認 ■ 移行対象 <ul style="list-style-type: none"> ・メール、ドライブ、チーム、サイト 	2か月	3か月	3か月

Micorsoft 365への移行 提供プラン例

	JBSサービス	内容
自主運用	<ul style="list-style-type: none">• アップデートキュレーション• Live Support	M365のアップデート情報の展開 システム管理者様への技術的サポート
アウトソース	<ul style="list-style-type: none">• アップデートキュレーション• Live Support• スマートオペレーション for Microsoft 365• リモートサービスデスク	自主運用のサービスへ、M365定型作業と リモートサービスデスクを追加したアウトソース サービスのプラン
アウトソース + 定着化支援	<ul style="list-style-type: none">• アップデートキュレーション• Live Support• スマートオペレーション for Microsoft 365• リモートサービスデスク• 定着化支援サービス	アウトソースサービスに、 定着化支援サービスを追加したプラン

Micorsoft 365 Copilotの活用イメージ

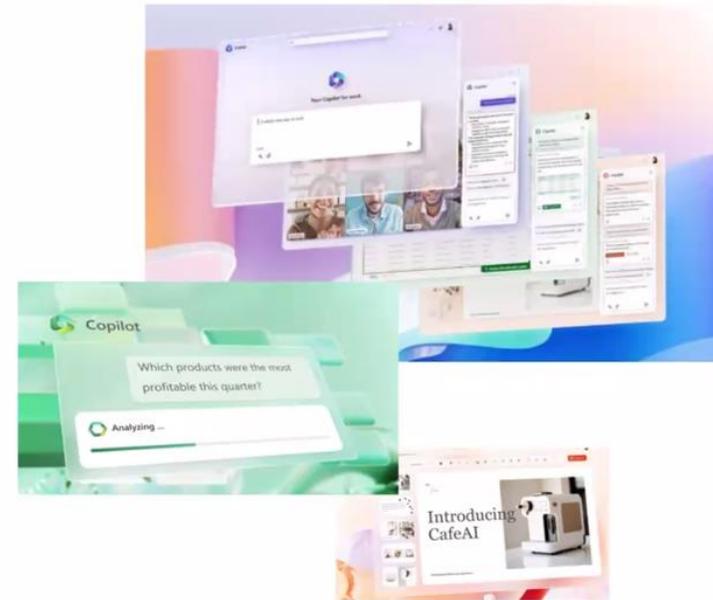
M365 Copilotの概要

資料のたたき台を このドキュメントを もっと違う
作ってほしい 要約してほしい アイデアがほしい

困った、忙しい。そんなとき、
「Copilot」がお手伝いします。



単調で手間のかかる作業に多くの時間を奪われていませんか？ これからは Copilot に自然言語で指示を出すだけで、わずかな時間で代わりにやってくれるようになります。煩わしい作業からユーザーを解放し、より重要な仕事に集中できるようになるのです。みなさまの日々の仕事はきっと劇的に変わります。



Copilot in Word

Copilot に原稿案をリクエスト、他の言い回しも考えてくれます

Copilot in Excel

数字のまとめ直しやグラフ化、大量のデータの要約を依頼しましょう

Copilot in PowerPoint

Wordで書いた原稿を企画書に変換
内容に沿った画像の挿入も指示できます

Copilot in Outlook

日々届くメールの優先順位付けや
下書きや見逃しメールの要約に

Copilot in Teams

オンライン会議の要約やタスクの整理に
聞き逃しも防げます

Business Chat

分からない社内用語や申請の仕方など
探し回っていた情報をまとめて提示

M365 Copilotの活用イメージ (1/2)



Confidential

M365 Copilotの活用イメージ (2/2)

会議調整

Outlook

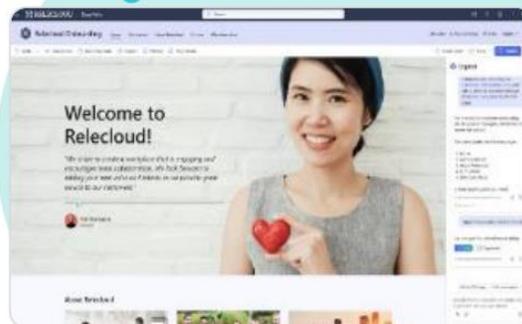


メール文の
ドラフトです

Copilot

来週の木曜日のお昼に、
新製品の発表に向けた
「事前調整」の会議に
関係者を招待してください。

SharePoint



情報共有サイト

Copilot

営業メンバーのために
製品カタログから
製品仕様をすぐ探せる
見やすいサイトを
つくってください。

製品情報PPTから
サイトを作りました。

議論

Meetings

Copilot

会議のサマリーとアク
ションをまとめてください。

参加できなかった関係
者にアクションを連絡し
てください。

* Meeting Recap=
Teams Premiumにて機能

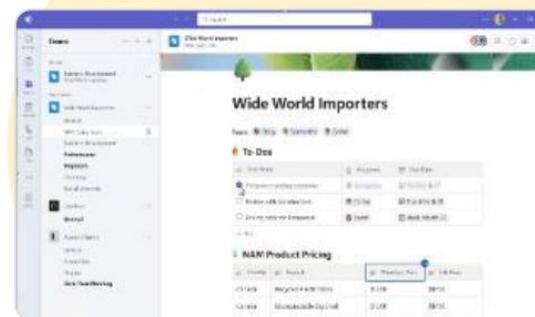
会議報告・情報共有



アクション：
Aさんがお客様
にファイルを送る

進捗分析 相談

Chat and Loop



Copilot

営業チームの各個人
毎のアクションを
Loopでシェアしてく
ださい。



M365 Copilot より良いアウトプットのために

エクスペリエンスの充実度合いは、Microsoft 365によってインデックス化されたデータソースによって異なります。Microsoft 365（Exchange、OneDrive、SharePoint、Teams）のデータが最も豊富なテナントは最高の結果を得ることができます。

クラウドにないローカルPC・オンプレのデータは活用対象になりません*。
参照・活用したいデータは「クラウド」に置きましょう。



Let's move

Microsoft Graph Connector等の活用によりオンプレサーバーのindexも作成可能。

「アウトプットを大きく左右するソース」

インプット
自然言語
より良い
アウトプット



M365 Copilotによる生産性革命 ～ユースケース検討のヒント

コンテンツ作成

- 共同著者および知的エディター

コマンド

- 機能をフル活用するサポーター

質問/回答および要約

- 理解を深めるための知識アシスタント

コラボレーション

- チームのファシリテーター

提案/通知

- 創作のヒントを提案するコーチ

情報抽出系

要約

小学生にわかるように300文字で要約して

感情分析

喜び/怒り/悲しみの感情を0~5で表現して

エンティティ分析

場所/人物名/組織名を抽出して

キーワード抽出

次の文章の重要なフレーズを抽出して

インサイト抽出

次のレビューから商品の改善点を考えて

翻訳系

翻訳

次の文章をフォーマルな日本語に翻訳して

分類系

テキスト分類

次のニュース記事のカテゴリを教えて

チェック系

校正

誤字/脱字/タイプミスを見つけて

添削/評価

〇〇の基準で10点満点で評価して

文章生成系

思考の壁打ち

〇〇という考えで抜けている点を指摘して

問題作成

次の文章から4択問題を作成して

コード作成

OpenAIのAPIを実行するコードを書いて

記述アシスタント

このメールの日程調整をするメールを書いて

アイデア創出

人気の出るブログの内容案を提案して

情報検索

WEBアプリの要件定義について教えて



操縦士はあなたです

M365 Copilotによる生産性革命 ～ユースケース検討のヒント

The screenshot displays the Microsoft PowerPoint application interface. The top ribbon includes tabs for 'ファイル', 'ホーム', '挿入', '描画', 'デザイン', '切り替え', 'アニメーション', 'スライドショー', '校閲', '表示', and 'ヘルプ'. The 'ホーム' tab is active, showing various text and layout options. A search bar at the top right contains the text '検索 (Alt + Q)'. The main workspace shows a slide with a title box containing 'タイトルを入力' and a subtitle box containing 'サブタイトルを入力'. A red-bordered box is visible on the left side of the slide. The Copilot interface is open on the right side, showing a 'Copilot (プレビュー)' window. This window contains a text box with instructions: '作成するプレゼンテーションをテキストボックスで説明できます。または、次のいずれかの候補をお試しください:' followed by three buttons: 'プレゼンテーションを作成する...', 'ファイルを変換...', and '以下についてスライドを追加...'. Below this, there is a section for 'サポートが必要な内容を説明するか、プロンプトガイドを選択してください.' with a search icon and a right-pointing arrow. Two blue callout boxes with white text are overlaid on the slide. The top callout box says 'プロンプトテンプレートの搭載で AIの活用を身近に' and points to the Copilot window. The bottom callout box says 'プロンプトエンジニアリングで より複雑な業務プロセスにも対応?' and points to the 'サポートが必要な内容...' section of the Copilot window. The status bar at the bottom shows 'スライド 1/1', '日本語', and 'Microsoft にフィードバックを送信'.

プロンプトテンプレートの搭載で
AIの活用を身近に

タイトルを入力
サブタイトルを入力

プロンプトエンジニアリングで
より複雑な業務プロセスにも対応?

Copilot (プレビュー)

作成するプレゼンテーションをテキストボックスで説明できます。または、次のいずれかの候補をお試しください:

- プレゼンテーションを作成する...
- ファイルを変換...
- 以下についてスライドを追加...

サポートが必要な内容を説明するか、プロンプトガイドを選択してください。

M365 Copilotによる生産性革命 ～ユースケース検討のヒント



Step1で既存プロセスへCopilotをマッピングして省力化
Step2で業務によってはBPRして新規プロセスを創出

M365 Copilotによる生産性革命 ～プロンプト例



- テーブルから時系列の売上グラフを作って。
- 売上が下がっている原因は何ですか？
- 売上が前年比より上がったものをハイライトして。
- 地域Aの売上が10%改善した売上予測を作って。



- このドキュメントの要約を作ってください。
- (対象トピックの) 次の5つのステップを提案して。
- (FAQ資料で) Copilotに必要なライセンスは？
- AプロジェクトのSWOT分析をしてください。



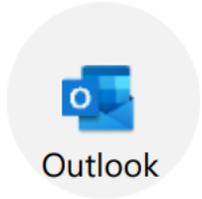
- このDoc (リンク) を元にスライドを作ってください。
- (Textが多いページで) 箇条書きにまとめてください。
- ○○のイメージを追加してください。
- 全ページのタイトルをSegoe UI font 26 青色にして。



- 会議の目的を3点に要約してください。
- 決定事項のPros・Consをまとめてください。
- アクションとオーナーを列挙してください。
- 意見をいった参加者の%はいくつですか？



- 佐藤さんからのメールを要約して。
- Aプロジェクトのマイルストーンは何？
- 私のアクションアイテムは何ですか？
- アクションアイテムをチームに共有してください。



- メールスレッドを要約してください。
- (書いた文章を) Formalなメール文に変換して。
- 表現やタイポがないか確認してください。
- ○○を説明するウェブページリンクを入れてください。



- このDoc (リンク) を元にサイトを作ってください。
- 製品Aの特長を5点説明した記述を追加してください。
- ○○の動画を追加してください。
- チームメンバーのコンタクトを追加してください。

M365 Copilotによる生産性革命 ～ユースケースのピックアップ例

営業業務での例、現状は大半の時間をスケジュール調整やメール確認、社内MTGやチャット、資料作成に忙殺

AI (Copilot) に対応させて問題ない業務を任せることで、コアな業務 (商談・お客様対応) に専念



M365 Copilotによる生産性革命 ～営業業務効率化シナリオ

「営業職」にまつわる定型業務のCopilot利用



M365 Copilotによる生産性革命 ～会議効率化シナリオ

「会議」にまつわる定型業務のCopilot利用



M365 Copilotによる生産性革命 ～定型業務効率化シナリオ

「M365フル活用」な定型業務のCopilot利用

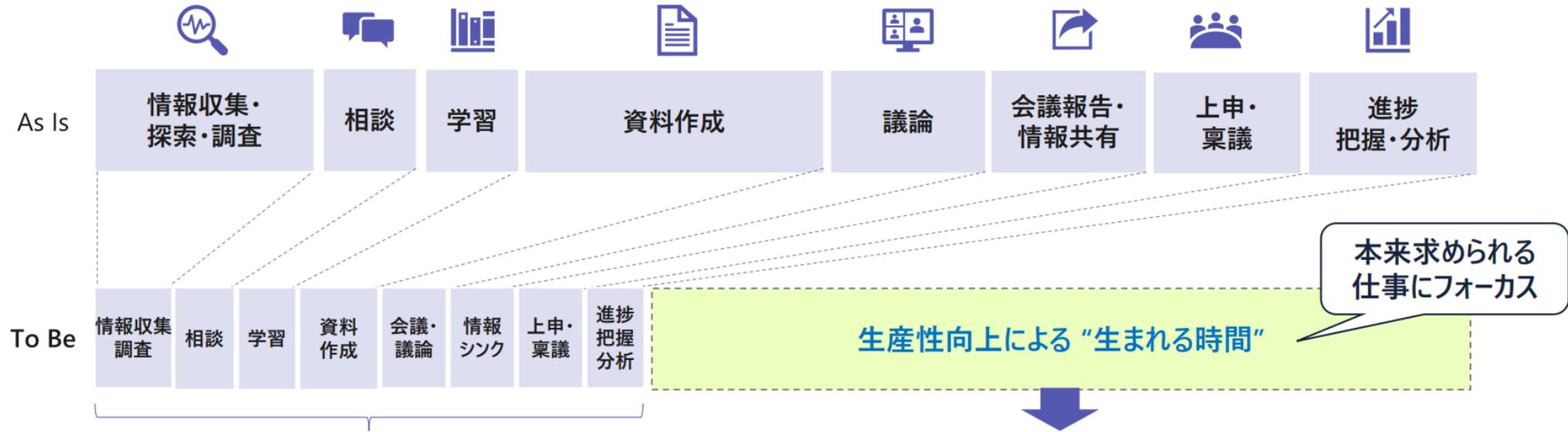


Confidential

M365 Copilotによる生産性革命 ～ゴールのイメージ



操縦士はあなたです



生産性の革命
Microsoft 365 Copilot



業界No1になる！
営業企画・
アイデア



お客様対応・
社会貢献活動



就業時間短縮・
ライフ充実



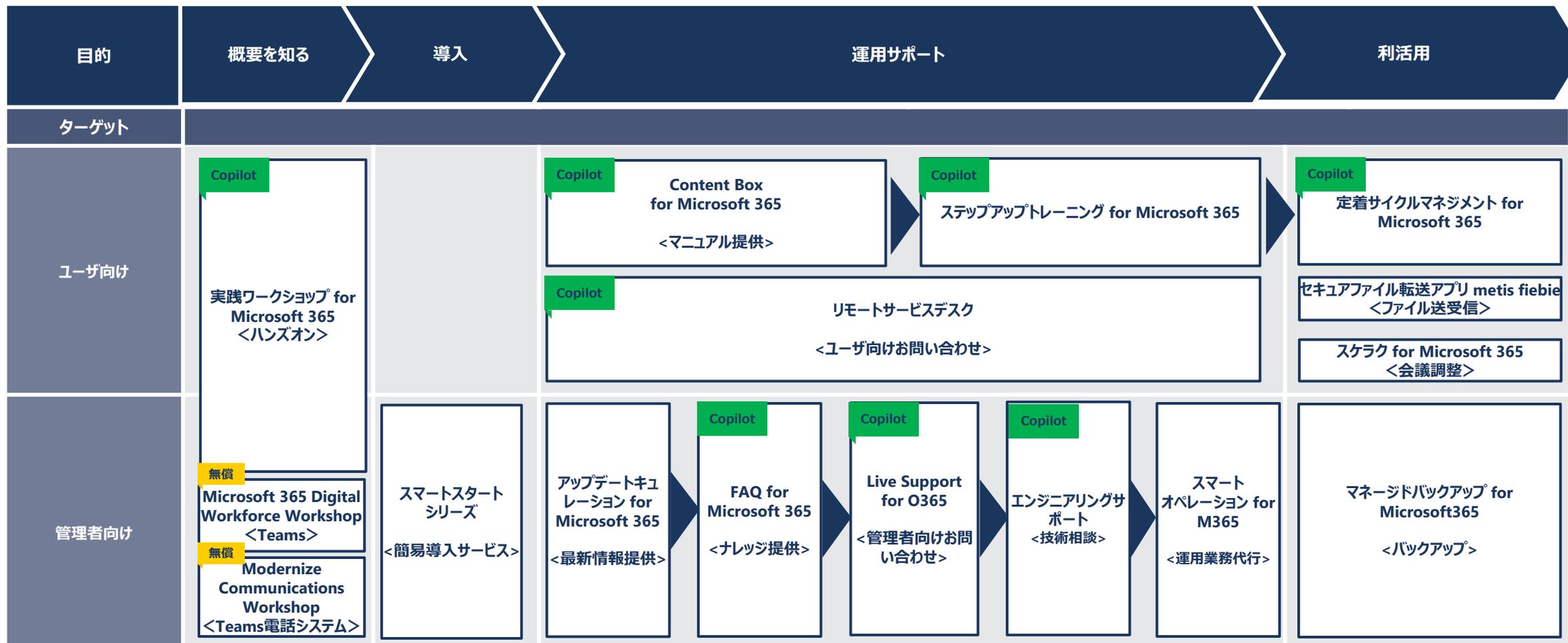
ご参考) JBSのCopilotに関する今後の取り組み

Modern Workplace (M365) サービスマップ

無償サービス

Copilot

検証、構築や運用など、Microsoft 365 に関するすべてのフェーズで JBS がワンストップでサービスを提供します。個別SIも承っておりますのでお気軽にお尋ねください。



まとめ

生成AI 登場による決定的かつ革新的な時代の潮流に、マイクロソフト社は仕事の副操縦士である「Microsoft 365 Copilot」を発表しました。本日はその概要や活用イメージについてご紹介させていただきました。

企業のDXを加速する「Microsoft 365 Copilot」による生産性革命を是非、実現してください。そのためにも、来たるMicrosoft 365 Copilotへの備えとして、『Microsoft 365』の導入・移行による、柔軟な働き方の実現、内製化での生産性向上、最高水準のセキュリティ装備を、ご検討いただければ幸いです。

お問い合わせはこちらまで

日本ビジネスシステムズ株式会社
ソリューションスペシャリスト本部 担当部長
加賀 裕二（かが ゆうじ）

email : yuji.kaga@jbs.com



オンライン名刺QRコード

免責事項

- **概要**

本資料は、2023年8月31日（木）に日本マイクロソフト株式会社が主催した「Microsoft365 Copilot」のご紹介 ～Copilot の備えとなる Microsoft 365 移行の秘訣～」セミナーにおいて、日本ビジネスシステムズ株式会社（以下 JBS ）の講演セッションで使用した資料です。

- **免責事項**

本資料は概要に記載される日・場所等で行われたセミナー参加者のみに配布しています。

許可のない複製、再配布、販売、無断転載その他権利を侵害するすべての行為を禁じています。JBS が提供する本資料内の文章、画像、映像等の情報に関する著作権、商標権その他知的財産権は JBS 及び各権利を保有している者に帰属します。

本資料の内容は概要に記載される日時までの情報に基づくものであり、提供する情報に細心の注意を払っておりますが、その完全性、正確性、信頼性、有用性、または利用者の実用性を保証するものではありません。また本資料に基づいて参加者が行った行為の結果発生した、いかなる損害やトラブル等に関して JBS は一切の責任を負いません。



優れたテクノロジーを、親しみやすく